

富山県 ものづくり 総合見本市 2017

出展者のてびき (海外出展者用)

開催日

2017年

10/26 (木) ~ 28 (土)

会場

富山産業展示館 (テクノホール)

富山県富山市友杉1682番地

主催 / 富山県ものづくり総合見本市実行委員会

光輝く一帯。富山県ものづくりの未来を
手掴みしよう。



【目次】

| | | | | | |
|---|-----------------------|----|------|---------------|----|
| 1 | 開催概要 | 1 | (3) | 輸送保険 | |
| 2 | 会場の概要 | 3 | (4) | 展示物の返送 | |
| | (1) 会場位置図 | | (5) | 宅配便 | |
| | (2) 会場周辺拡大図 | | (6) | 規制について | |
| | (3) 会場へのアクセス | | (7) | 関税の取扱いについて | |
| 3 | 出展手順について | 4 | 8 | 電気 | 16 |
| | (1) 提出書類について | | (1) | 会場の基本照明 | |
| | (2) 出展料の支払いについて | | (2) | 電気供給方式 | |
| | (3) 出展申込の変更又は取り消し | | (3) | 電気使用申込 | |
| 4 | 展示・装飾・小間説明 | 6 | (4) | 電気容量について | |
| | (1) 基礎小間形状及び構造 | | (5) | 電気設備使用料（負担金） | |
| | (2) 小間割り当て | | (6) | 小間内電気工事 | |
| | (3) 基礎小間使用の諸注意 | | (7) | 小間内電気工事申請と期限 | |
| | (4) 基礎小間構造図 | | (8) | 使用点検 | |
| | (5) 装飾施工上の注意 | | (9) | 小間への電気供給 | |
| | (6) 装飾の高さ制限 | | (10) | 時差運転 | |
| | (7) 廃棄物の処理 | | (11) | 保護装置 | |
| 5 | 標準装飾について | 9 | (12) | 電気工事施工上の注意 | |
| | (1) 標準装飾 | | (13) | コンセント形状 | |
| | (2) 装飾について | | 9 | 通信回線 | 20 |
| | (3) 電気容量について | | (1) | 電話について | |
| | (4) 標準装飾付きコンパクトブース概略図 | | (2) | FAX回線について | |
| | (5) 標準装飾付き標準ブース概略図 | | (3) | インターネット回線について | |
| | (6) 標準装飾付ブースシェア利用概略図 | | 10 | 給排水 | 21 |
| 6 | 出展物の搬入出と装飾施工期間 | 12 | (1) | 給排水使用について | |
| | (1) 搬入出、施工期間日程 | | (2) | 給排水の工事 | |
| | (2) 搬入出・荷役届出 | | (3) | 使用制限 | |
| | (3) 搬入 | | (4) | 供給期間 | |
| | (4) 開催期間中 | | (5) | 保護装置 | |
| | (5) 搬出 | | (6) | 原状回復 | |
| | (6) 搬入出車両証 | | 11 | 火気・危険物の取り扱い | 22 |
| | (7) 重量物の据え付け、撤去について | | (1) | 火気・危険物について | |
| | (8) 作業上の注意 | | (2) | 潤滑油等油類の取り扱い | |
| | (9) 原状回復 | | 12 | 会場の管理 | 23 |
| 7 | 輸送 | 14 | (1) | 人員の配置 | |
| | (1) 展示物の輸送 | | (2) | 保安警備と事故防止 | |
| | (2) 輸送会社 | | (3) | 出展者証 | |
| | | | (4) | 時間外作業について | |

| | | |
|----------------------------|--|----|
| (5) 写真・ビデオ撮影 | 22 出展者アンケート | 33 |
| (6) 開催時間等の変更及び開催中止 | 23 渡航者一覧表、滞在予定表の提出 | 33 |
| (7) 喫煙場所について | 24 【中国対象】出展者の日本入国査証申請に係る書類発行について（出展協力機関向け） | 34 |
| (8) 出展物の実演 | (1) 提出書類 | |
| (9) 物品の配布・販売について | (2) 提出期限 | |
| 13 レンタル備品 | (3) 注意事項 | 25 |
| 14 通訳手配 | 25 無料シャトルバス | 35 |
| 15 プレゼンテーション | 26 富山へのアクセス | 36 |
| (1) 日時、会場 | (1) 日本中部地域地図 | |
| (2) 事務局側で準備する設備 | (2) 日本国内各都市からのアクセス | |
| (3) 実施者様でご準備いただくもの | 27 お役立ち情報 | 38 |
| (4) 料金 | (1) 旅行会社 | |
| 16 ガイドブックへの掲載 | (2) 装飾会社 | |
| 17 ガイドブックへの広告掲載 | (3) 飲食店 | |
| (1) 広告掲載料と原稿サイズ | (4) コンビニエンスストア | |
| (2) 掲載原稿提出について | (5) タクシー会社 | |
| (3) 申込方法 | (6) バス会社 | |
| 18 広報・宣伝について | (7) 富山県観光案内 | |
| (1) 事務局の広報・宣伝活動 | (8) 宿泊ホテルリスト | |
| (2) 報道関係者に対して | (9) その他 | |
| (3) 出展者ガイドブック | 28 提出書類一覧・提出期限・お問い合わせ先 | 41 |
| (4) インターネットの活用 | (1) 「富山県ものづくり総合見本市 2017」 | |
| (5) ポスター・案内状 | 海外事務局 | |
| 19 食事・喫茶 | (2) 設営会社 株式会社宝来社 | |
| (1) 食事処 | (3) 指定運送会社 日本通運株式会社富山支店 | |
| (2) 弁当の事前予約について | 29 注意事項 | 42 |
| 20 関連行事 | (1) 出展者受付について | |
| (1) 開会式 | (2) 両替について | |
| (2) 基調講演 | (3) デビットカードについて | |
| (3) 海外投資環境セミナー | | |
| (4) 県内企業視察会 | | |
| (5) 全日本製造業コマ大戦とやま特別場所 2017 | | |
| (6) 懇親会 | | |
| 21 商談 | | 33 |
| (1) 事前商談マッチング | | |
| (2) 企業商談会 | | |
| (3) その他 | | |

1 開催概要

- 名 称 富山県ものづくり総合見本市 2017
- 開催趣旨 工作・産業機械、自動車関連、精密機械、電子・電機、IT、鋳造・金型・金属加工品、プラスチック、アルミ、繊維、医薬品、化学、伝統工芸、食品加工、クリエイティブ産業など広く県内外、海外のものづくり技術や製品を展示し、経済交流の促進をはかるとともに、県民にものづくり技術を紹介することを目的とする。
- 主催 富山県ものづくり総合見本市実行委員会
(構成団体)
富山県、富山県商工会議所連合会、富山商工会議所、高岡商工会議所、富山県商工会連合会、富山県中小企業団体中央会、富山経済同友会、とやま技術交流クラブ、富山県中小企業家同友会、北陸経済連合会、富山県機電工業会、富山県アルミ産業協会、富山県薬業連合会、富山県繊維協会、富山県プラスチック工業会、富山県化学工業会、富山県デザイン協会、富山県情報産業協会、富山県食品産業協会、伝統工芸高岡銅器振興協同組合、富山大学、富山県 PTA 連合会、経済産業省中部経済産業局、富山市、高岡市、日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、富山県新世紀産業機構（順不同）
- 協力 (一財) 貿易・産業協力振興財団、北陸銀行、富山第一銀行、富山銀行、富山県信用金庫協会、三井住友銀行、ヤングジョブとやま、ジェック経営コンサルタント（順不同）
- 会 期 2017年10月26日(木)～28日(土) 3日間
- 開催時間 10:00～17:00（ただし、最終日は16:00まで）
- 会 場 富山産業展示館 テクノホール
〒939-8224 富山県富山市友杉1682番地
TEL : +81-76-461-3111 (代) FAX : +81-76-461-3113

- 主な出展内容 工作・産業機械／自動車関連／精密機械／電子・電機／IT／鑄造・金型・金属加工品／プラスチック／アルミ／繊維／医薬品／化学／伝統工芸／食品加工／クリエイティブ産業／卸・小売・商社／官公庁・各種団体・学校／その他
- 主な行事 ●基調講演●海外投資環境セミナー●プレゼンテーション●企業商談会●県内企業視察会●全日本製造業コマ大戦富山場所●学生対象企業研究ラリー●科学ものづくり教室 他
- 入 場 料 無料
- 出展者ページ 海外出展者向け出展者ページ
<http://www.near21.jp/fair2017/exhibitors.html>
- 事 務 局 ●海外企業窓口
公益財団法人富山県新世紀産業機構 環日本海経済交流センター
〒930-0866 日本国富山県富山市高田 527 情報ビル 2F
TEL : +81-76-432-1321 FAX : +81-76-432-1326
E-mail : kan-nihon@tonio.or.jp

2 会場の概要

(1) 会場位置図



(2) 会場周辺拡大図



(3) 会場へのアクセス【所要時間、距離、金額】

- ① 富山駅から
 - シャトルバス 約 20 分 約 9km 無料 (詳細は HP にて掲載)
 - タクシー 約 15 分 約 9km 料金 3,300 円～3,600 円

- ② 富山空港から
 - シャトルバス 約 5 分 約 1.2km 無料 (詳細は HP にて掲載)
 - 徒歩 約 12 分 約 1.2km
 - タクシー 約 3 分 約 1.2km ワンメーター(620～720 円)程度

- ③ 北陸道富山 IC から
 - 車 約 10 分 約 3.5 km

3 出展手順について

(1) 提出書類について

出展に際し、次の手続きが必要となりますので、いずれも期日までに提出してください。ウェブサイトの海外出展者向け様式ダウンロードページから様式をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、事務局へメールにて提出してください。

海外出展者向け様式ダウンロードページ：

<http://www.near21.jp/fair2017/exhibitors.html>

※海外出展者向けの様式は公式ウェブサイトに掲載してある日本国内出展者向けの様式とは異なります。必ずこちらの URL からダウンロードしてください。

| 様式 | 提出書類名 | 期日 | 参照 |
|-------------|--------------------------|-------------------|--------------|
| 様式 1 | 事前商談予約エントリーシート | 2017年8月25日(金) | P 33 |
| 様式 2 | ガイドブック掲載原稿 | 2017年8月15日(火)【必須】 | P 29 |
| 様式 3 | ガイドブックへの広告掲載申込書 | 2017年8月15日(火) | P 30 |
| 様式 4 | 小間装飾届出書 | 2017年8月25日(金)【必須】 | P 8 |
| 様式 5 | レンタル備品申込書 | 2017年8月25日(金) | P 25 |
| 様式 6 | 搬入出・荷役届出書 | 2017年8月25日(金) | P 12 |
| 様式 7 | 電気工事届出書 | 2017年8月25日(金) | P 9 P 16 |
| 様式自由 | 電気工事設計図 | 2017年8月25日(金) | P 9 P 16 |
| 富山市指定 様式 | 例外規定適用申請書 | 2017年8月25日(金) | P 22 |
| 様式 8 | 出展者による販売品の申請書 | 2017年8月25日(金) | P 24 |
| 様式 9 | ポスター・案内状・出展者証必要 枚数申請書 | 2017年8月25日(金)【必須】 | P 23 P 31 |
| 様式 10 | 輸送・通関業務を委託した輸送業 者届出書 | 2017年8月25日(金) | P 14 |
| 様式 11 | 渡航者一覧表、滞在予定表 | 2017年8月25日(金)【必須】 | P 33 |
| 様式 12 | 誓約書 | 2017年8月25日(金) | P 34 |
| 様式 13 | 弁当予約表 | 2017年9月29日(金) | P 32 |

(2) 出展料の支払いについて

① 支払期日 2017年9月29日(金)

② 支払方法

事務局から請求書をメールにて送付しますので、届きましたら支払期日までにお支払いください。支払方法は銀行振込のみです。

なお、振込完了後、振込み確認のため、振込用紙に出展企業名を明記のうえ、次のあて先までメール又はFAXにて送信してください。

(E-mail : kan-nihon@tonio.or.jp FAX : +81-76-432-1326)

| | |
|-------|------------------------------|
| 銀行支店名 | 北陸銀行 奥田支店 (店番号 : 115) |
| 預金種目 | 普通預金 / 口座番号 6056736 |
| 口座名義 | 富山県ものづくり総合見本市実行委員会 |
| フリガナ | トヤマケンモノツクリソウゴウミホンイチジツコウイインカイ |

※振込にかかる手数料等(振込手数料、外国送金手数料等)はすべて各出展者にてご負担ください。

(3) 出展申込の変更又は取り消し

① 2017年7月31日以降、すでに申込まれている小間数に対する変更はできません。

② 事務局は、申込内容が開催趣旨にそぐわないと判断した場合、出展をお断りする場合があります。

③ 出展を取り消す場合は、下記「キャンセル料金表」に基づきキャンセル料が発生するため、事務局の指示に従ってください。

キャンセル料金表

| 取消申出期間 | キャンセル料 |
|-----------------------|-----------|
| 申込完了日～2017年7月31日迄 | 無料 |
| 2017年8月1日～2017年8月31日迄 | 小間料金の20% |
| 2017年9月1日～2017年9月30日迄 | 小間料金の50% |
| 2017年10月1日以降 | 小間料金の100% |

4 展示・装飾・小間説明

(1) 基礎小間形状及び構造

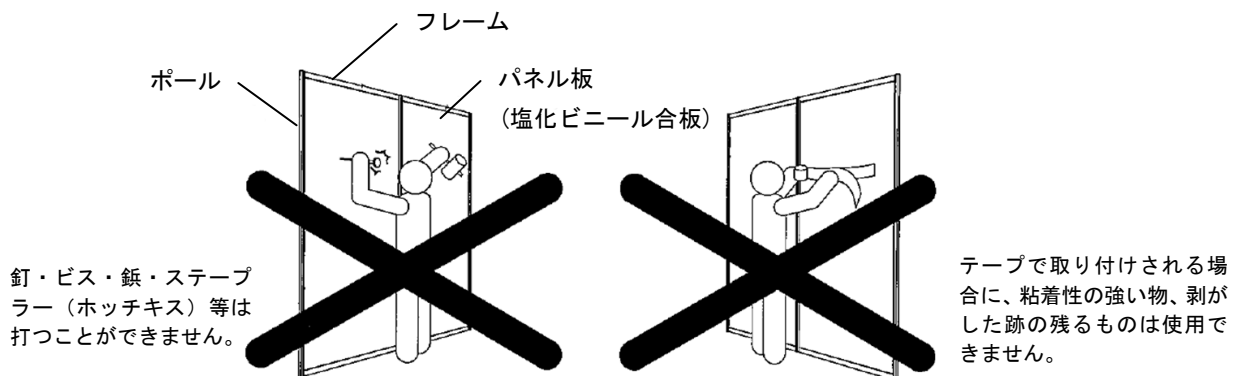
- ① 基礎小間は、標準タイプ約 5.9 m²(間口 2.97m×奥行 1.98m 芯寸法)とコンパクトタイプ約 3.9 m²(間口 1.98m×奥行 1.98m 芯寸法)です。
- ② 小間の間には、間仕切りのパネルを設けますので、パネル幅のみ寸法が小さくなります。詳しくは P7 4-(4) 基礎小間構造図を参照ください。

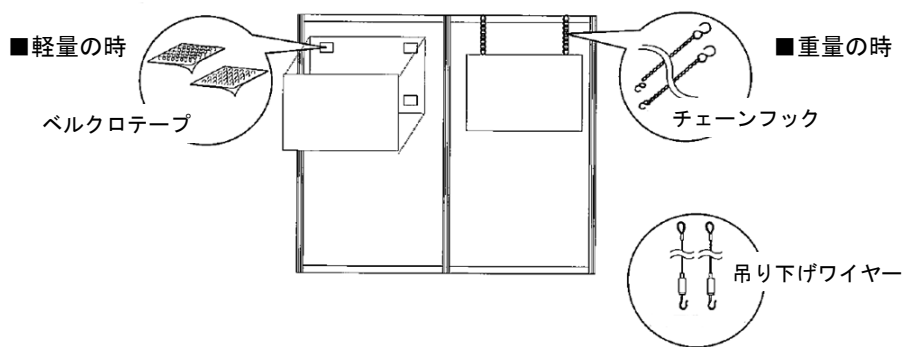
(2) 小間割り当て

- ① 会場のレイアウトは、全体の展示構成、総小間数、実演等を考慮のうえ主催者側で行います。
- ② 割り当てられた小間の全て又は一部を第三者に譲渡、貸与若しくは出展者相互間において交換することはできません。
※ただし、隣接する出展者間の了承が取れている場合は許可します。その場合、事務局まで連絡してください。

(3) 基礎小間使用の諸注意

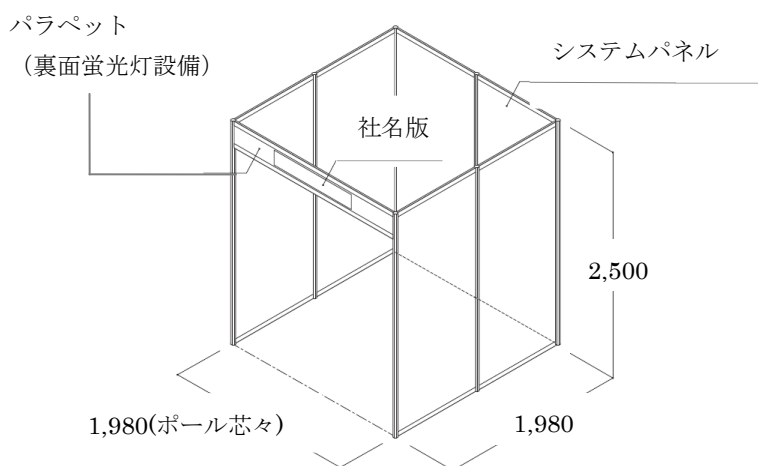
- ① 社名板は、基本、出展申し込みをいただいた会社名になりますが、ロゴの追加や、色の変更、特殊な書体等に変更を希望される場合は別料金となりますので、設営会社（日本語のみ対応）又は事務局にご相談ください。
- ② システムパネルの変形、上部継ぎ足しはできません。
- ③ システムパネルはリース品のため、出展者による損傷については弁償していただくこととなります。
- ④ 加工、切断、穴あけ、釘、ビス、鋸、ステープラーなどを打つことはできません。
- ⑤ 強度の関係上、重量物を直接もたせかけることや支柱等の支えなどを外すことはできません。
- ⑥ 下記については問題ありませんが、撤収時には原状回復を行ってください。
 - ・両面テープによる軽量物の取り付け
 - ・セロハンテープによる貼り付け
 - ・カッティングシートでの貼り付け
 - ・クリップ式スポットライト等の取り付け
 - ・専用用具(ベルクロテープ、チェーンフック、吊り下げワイヤー)等によるパネル等の取り付け



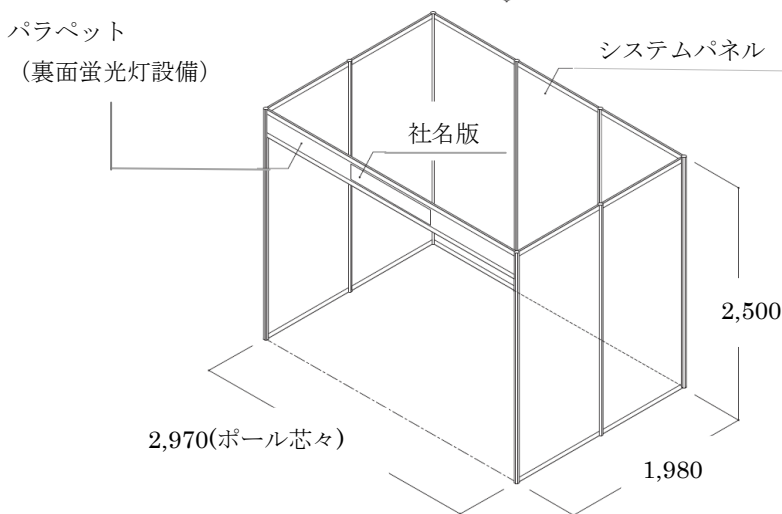


(4) 基礎小間構造図

システムパネルの構造上1小間の寸法が下記のようになります。ご注意ください。



コンパクトタイプ 約 3.9 m²
 (間口 1.98m×奥行 1.98m 芯寸法)
 基礎小間料金 (海外出展者の場合)
 ・ 1小間目まで 43,000 円
 ・ 2小間目から 1小間あたり 86,000 円



標準タイプ 約 5.9 m²
 (間口 2.97m×奥行 1.98m 芯寸法)
 基礎小間料金 (海外出展者の場合)
 ・ 1小間目まで 62,500 円
 ・ 2小間目から 1小間あたり 125,000 円

※上記料金は、消費税 (8%) を含みます。

※角地等で通路に面するパネルは希望によりパラペットに換えられますが、基礎小間料金は変わりません。

※複数小間使用される場合のパラペットも希望により取り外せますが、基礎小間料金は変わりません。

※独自の装飾を行なう際は、スペースのみに変更が必要になる場合があります。事務局にお問い合わせください。

(5) 装飾施工上の注意

① 小間装飾について

- ・海外出展者向け様式ダウンロードページから**(様式 4)「小間装飾届出書」**をダウンロードし、記入のうえ**2017年8月25日(金)**までに提出してください。
 - ・標準装飾以外に、追加で照明、テーブル、カウンターなどの備品が必要な場合、P25『13 レンタル備品』をご参照いただき、海外出展者向け様式ダウンロードページから**(様式 5)「レンタル備品申込書」**をダウンロードし、記入のうえ**2017年8月25日(金)**までにお申し込みください。
- ※追加された備品は、有料となります。

② 装飾物等の設置について

- ・ストロボ、フラッシュ等閃光を発するもの及び高電圧ネオンの設置使用を禁止します。
- ・会場の天井、柱、梁等からの吊りものや支えを取ることを禁止します。

③ 装飾資材

使用する装飾資材は、防災上次の事項に注意してください。

- ・総務省消防法施行規則を遵守してください。
- ・間仕切壁(パネル)に使用する合板、シナベヤ、プリントベニヤは、浸潤加工により防火性能を施されたもので、総務省消防法施行規則第4条の4で規定する防火表示が貼られているものを使用してください。
- ・展示台、旗、造花、カーテン等可燃物品を使用する場合は、消防庁認定の防火加工処理業者が加工した防火性能を有したものを使用してください。
- ・防火表示は、防火物品の対象品それぞれに付けてください。
- ・その他特殊な装飾資材等を使用する場合は、所轄の消防署の承認を受ける必要がありますので、**設営会社(日本語のみ対応)又は事務局**にお問い合わせください。
- ・小間内の展示造作物は、開場前消防署査察により指導を受ける場合もあります。
- ・床面テープは指定品のため、テクノホール事務所でお買い求めください。

■設営会社

株式会社宝来社(日本語)

担当: 営業企画部長 井上 紳一郎

TEL: +81-76-429-1900 FAX: +81-76-429-6151

携帯: +81-80-1956-7428

E-mail: inoue@horaisha.co.jp

(6) 装飾の高さ制限

① 事務局が提供する基礎小間(システムパネル)を使用される場合

- ・事務局で準備する小間仕切り(システムパネル)の高さは、2.5mです。したがって、小間装飾物の高さは、原則2.5m以下とします。

② 出展者が自ら製作する小間の場合

- ・通路側、他の小間と隣接する壁面から1m以上のセットバックをお願いします。
- ・装飾の高さ制限は、3.6m以下とします。ただし、他の小間と隣接する箇所の装飾の高さ制限は2.5m以下とします。
- ・例外として、会場建物壁面前に設置する場合、「非常口」表示周辺の高さは、2.5m以下とします。
- ・背面又は側面に他の小間が隣接している場合、隣接している面に向けてのサイン表示の掲出を禁止します。

(7) 廃棄物の処理

- ① 搬入出時、装飾工事、撤去工事、展示・実演等で発生するゴミ、残材は全て施行者、出展者の責任で処理を行ってください。事務局では、随時点検を行い、明らかに自社ブース内で発生したものと判るものが放置されており、事務局で処分せざるを得ない場合、現状写真等を添付し、出展者に費用を請求いたします。
- ② 自社で持ち帰り処分ができない場合は、**設営会社（日本語のみ対応）** 又は **事務局** にご相談され指示に従ってください。

5 標準装飾について

(1) 標準装飾

小間装飾及び展示に必要な最低限な備品等を海外出展者には無料で提供いたします。

(2) 装飾について

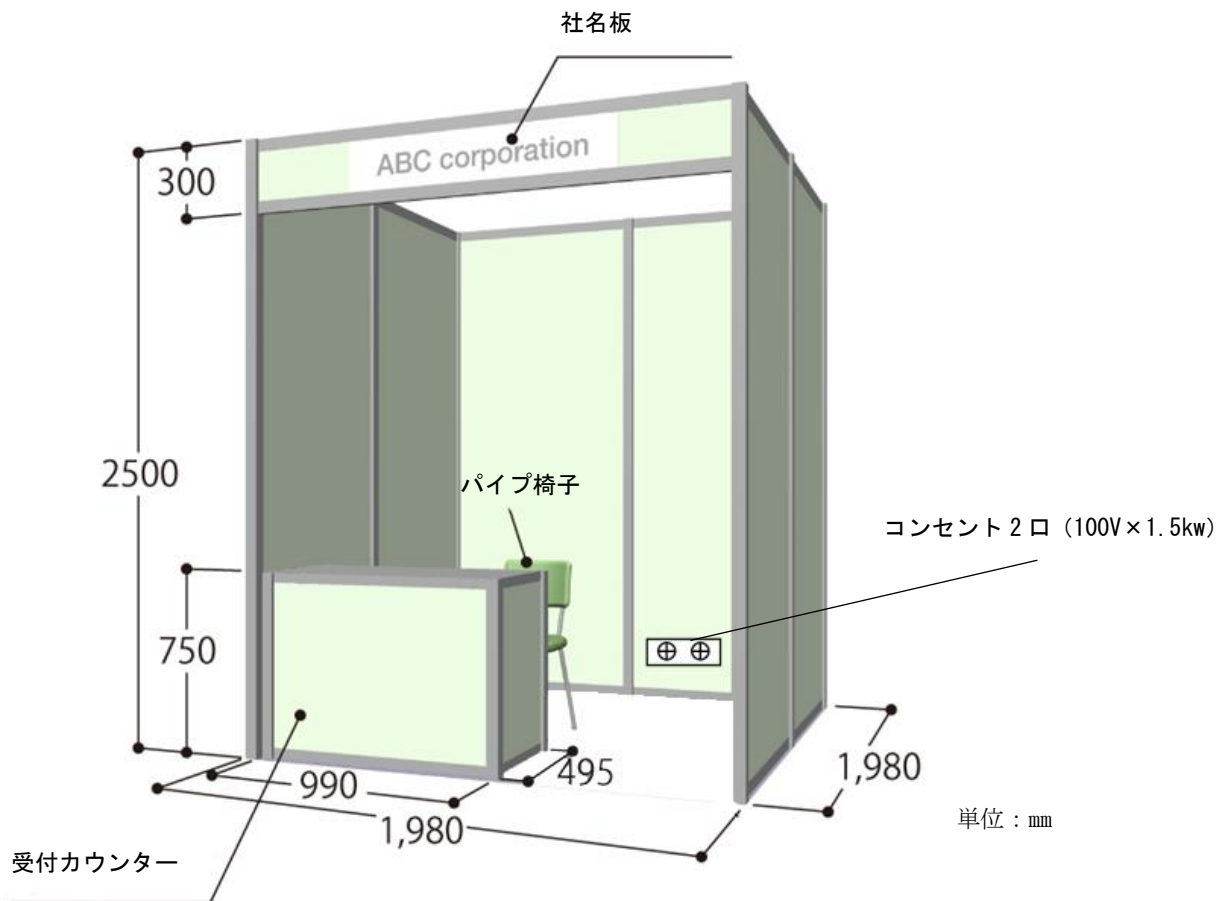
- ① 必要最小限度と思われる備品を用意しております。それ以外に希望される場合は、P25『13 レンタル備品』をご参照いただき、海外出展者向け様式ダウンロードページから **(様式 5)「レンタル備品申込書」** をダウンロードし、記入のうえ 2017 年 8 月 25 日（金）までにお申し込みください。
※追加された備品は、有料となります。
- ② 角小間の場合、側面通路側はパネルではなく、パラペットが付きます。
- ③ 標準組込品
展示テーブル（コンパクトブースの場合は受付カウンター）1 机、パイプ椅子 1 脚（ブースシェア利用の場合は 2 脚）、コンセント 2 口
- ④ 社名板に記載する会社名を海外出展者向け様式ダウンロードページから **(様式 4)「小間装飾届出書」** をダウンロードしご記入ください。原則、出展申し込みをいただいた会社名になりますが、文字数が多い場合は文字数の調整や追加料金が発生する場合がございます。また、ロゴの追加や、色の変更、特殊な書体等に変更を希望される場合は別料金となりますので、設営会社（日本語対応のみ）又は事務局にご相談ください。

(3) 電気容量について

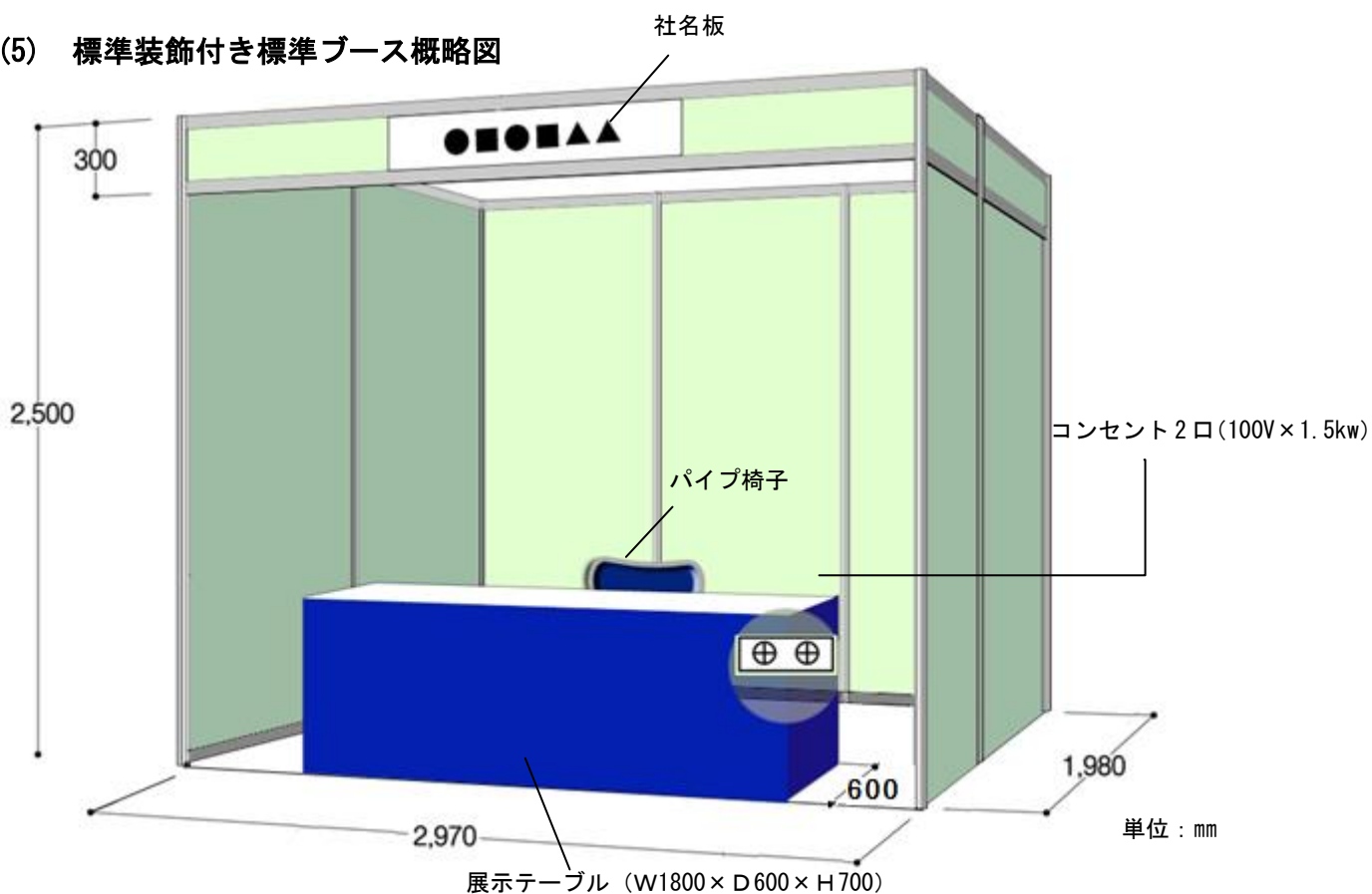
| 小間数 | 小間内 電気容量 | 使用電気容量 |
|-----------------------|-------------------|---|
| 1 小間用 (標準・コンパクト共通) | 100V 15A 1.5kw | ・小間内に 2 口コンセント 1 個を設置 ・100V 15A (1.5kw) の容量範囲内をご利用ください。 ※それ以上のご利用は別料金 |

- ① 上記プラン内では、電気料金は無料です。
- ② プランの使用可能電気容量を超える場合は、別途負担金が必要となりますので、海外出展者向け様式ダウンロードページから **(様式 7)「電気工事届出書」** をダウンロードし、所定項目を記入のうえ、必ず **2017 年 8 月 25 日（金）** までに届け出をしてください。また、小間装飾計画に伴う提出書類 **「電気工事設計図」(様式自由)** も同様に **2017 年 8 月 25 日（金）** までに届け出のうえ、設営会社と打ち合わせください。
(P16『8 電気』を参照)

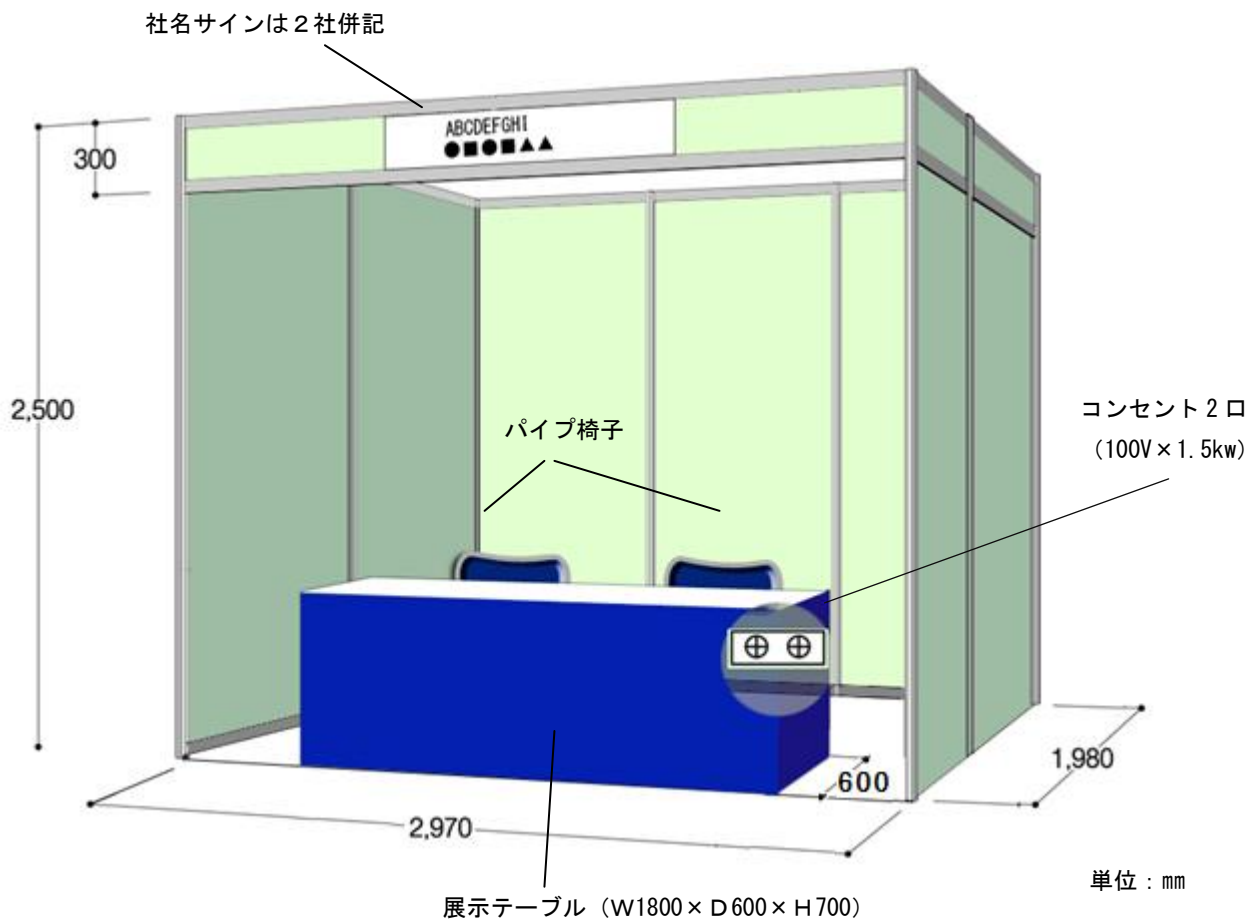
(4) 標準装飾付きコンパクトブース概略図



(5) 標準装飾付き標準ブース概略図



(6) 標準装飾付ブースシェア利用概略図



※ (5)、(6) の展示テーブルはサイズを奥行の広いタイプ (900mm) に変更することも可能です。
希望者は2017年8月25日 (金) までに事務局までEメール等でお申し出ください。

6 出展物の搬入出と装飾施工期間

搬入出時、会場内及び搬入出口付近は大変混雑が予想されます。混雑緩和のため警備員及び会場内誘導員の指示に従ってください。

また、10月29日(日)は終日「発明とくふう展」が東館(本館)エントランスホールと2階会議室にて開催されていますので、警備員及び会場内誘導員の指示に従い、安全管理に注意のうえ撤収・搬出作業を行ってください。

(1) 搬入出、施工期間日程

小間装飾、出展物の搬入出は原則下記の時間内で対応ください。

| 日 | 作業時間 | 時間外作業時間 | 主な使用区分 |
|-----------|-------------|-------------|-----------------|
| 10月23日(月) | なし | 18:00~21:00 | フロアの位置決めと基礎小間製作 |
| 10月24日(火) | 9:00~18:00 | 18:00~21:00 | 基礎小間製作・小間製作 |
| 10月25日(水) | 9:00~18:00 | 18:00~21:00 | 小間製作・搬入日・午後通電 |
| 10月26日(木) | 8:30~9:30 | なし | 開会前準備 |
| 10月27日(金) | 9:00~10:00 | なし | 開会前準備 |
| 10月28日(土) | 9:00~10:00 | なし | 開会前準備 |
| | 16:00~17:00 | 17:00~21:00 | 撤収・搬出 |
| 10月29日(日) | 9:00~12:00 | なし | 撤収・搬出・清掃 |

(2) 搬入出・荷役届出

車両等による搬入出や設営には必ず事務局に対し届け出が必要です。海外出展者向け様式ダウンロードページから(様式6)「搬入出・荷役届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ2017年8月25日(金)までにお届けください。

(3) 搬入

- ① 設営会社にて車両等による搬入日時を出展者毎に調整いたしますので、ご協力ください。(海外出展者は10月25日(水))
- ② 10月23日(月)は、主催者側の工事が主となりますので、出展者の作業時間は18:00~21:00となります。
- ③ 10月26日(木)から開催期間中、テクノホール館内への車両乗り入れは禁止となり、人手による搬入のみ可能です。
- ④ 中・重量物の据え付けに際して、必ず出展者の担当者が立会監視してください。また、専用吊り具など必要な道具は持参してください。
- ⑤ やむを得ず作業時間内に終了せず延長が必要な場合、事務局の許可を得てから作業を行ってください。この場合、会場使用料等を負担していただきます。

(4) 開催期間中

- ① 開催期間中、館内への車両乗り入れはできません。
- ② 開催期間中における出展物の搬入・搬出は禁止します。ただし、出展物の調整修理等でやむを得ず行う必要がある場合は、事務局に相談のうえ、指示に従ってください。

(5) 搬出

- ① 会期終了後のテクノホール館内への車両乗り入れは、10月28日(土)18:00から可能ですが、誘導員の指示にしたがってください。
- ② 設営会社にて搬出日時を出展者毎に調整しますので、ご協力ください。
- ③ 重量物の搬出は、10月29日(日)9:00から12:00までとなります。
- ④ 撤去・搬出・清掃は、10月29日(日)12:00までに終了し、原状回復願います。

(6) 搬入出車両証

円滑な搬入出を行うため、会場及び搬入出口付近の駐車場への車両の乗入れには、車両証が必要となります。

- ① 車両証は、常時、車両フロントガラスの前面から見える位置に掲示してください。提示がない場合は搬入出口付近の駐車場への車両の乗り入れができません。
- ② 車両証は、各出展者1社につき「**出展物搬入出車両証**」1枚、「**装飾施工者車両証**」1枚発行いたします。それ以上必要な場合は、コピーしてご利用ください。
- ③ 搬入出口付近の駐車スペースが限られるため、搬入出時の出展者毎の時間割調整により、車両証の提示があっても、出入りや駐車を制限させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ④ 積み下ろし作業後は、速やかに所定駐車場へ移動してください。他の搬入出車両の妨げになる場合には誘導員が誘導いたしますので指示に従ってください。

(7) 重量物の据え付け、撤去について

重量出展物の会場内据付け、撤去の作業は、搬入出業務を円滑に処理するため、運送業者を次のとおり指定します。

※指定業者以外の運送業者をご利用の場合や、指定業者以外の荷役機械を使つての搬入・搬出をご予定の場合は、あらかじめ設営会社（日本語のみ対応）又は事務局にその旨をご連絡ください。スケジュールを調整したうえで、お知らせいたします。

■指定業者

日本通運(株)富山支店 TEL : +81-76-452-5500

〒930-0996 富山市新庄本町 2-8-59

(責任者) 営業課長 小泉 恒

(8) 作業上の注意

- ① 作業は、自社小間内で行い、他社の小間や通路での作業は禁止します。
- ② 会場近辺にストックヤード(会場レイアウト図参照)を設けます。搬入時に開梱し、搬出時にも使用するような荷物はここへ仮置きください。ただし、持ち主が明確になるよう社名及びブースナンバーなどを記入してください。記入のないものは廃棄される可能性があり、事務局では関知いたしません。また、ストックヤード内の荷物の管理においては、事務局は一切の責任を負いません。
- ③ アンカーボルトの使用は禁止します。

(9) 原状回復

会期終了後、残置出展物、廃棄品等につきましては、事務局はこれを任意に処分し、要した費用を全額出展者に請求いたします。

7 輸送

(1) 展示物の輸送

出展者の責任において、搬入期間中（10月24日（火）～25日（水））に展示会場まで輸送・搬入してください。輸送には、出展者が出品を携行、国際宅配便を利用、輸送会社に委託、輸入通関済の日本国内貨物を出展品として搬入するなどの方法がありますので、各出展者において必要な手続きを行ってください。出品の往復輸送費（梱包費、陸上・海上輸送費、日本国内輸送費、保険、通関費用、関税・消費税等）は、すべて出展者の負担となります。

■宛先

〒939-8224 富山県富山市友杉1682番地 富山産業展示館

TEL：076-461-3111（代）FAX：076-461-3113

「富山県ものづくり総合見本市 2017 東館事務局室」宛

※到着ごとに出席担当者へ連絡しますので引取りにお越しくください。

(2) 輸送会社（国際宅配便の場合を除く）

貨物便の場合、日本に到着すると通関手続きが完了するまで空港や港の保税倉庫に保管されますので、日本側の業者に通関手続きや日本国内の輸送手配を委託する必要があります。貨物を送付する前に、必ず海外出展者向け様式ダウンロードページから（様式 10）「輸送・通関業務を委託した輸送業者届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ 2017 年 8 月 25 日（金）までに事務局まで提出してください。なお、事務局では、下記の業者をオフィシャルな通関・国内輸送業者として指定しています。

事務局指定の輸送業者に輸送・通関業務を委託する場合は、事前の手続きが必要となります。また、事務局への前金払となります。手続きの内容については、（様式 10）を提出した出展者に個別にご連絡します。なお、事務局は団体としての性格上関税の立て替え払いはできません。ATAカルネ（保税目的で）を利用するなど各出展者において必要な手続きを行ってください。

●指定輸送業者

・日本通運(株) 富山支店

TEL：+81-76-452-5500 FAX：+81-76-452-5521

(3) 輸送保険

貨物やその他の関連物の紛失、盗難、損傷等に関し、主催者は一切責任を負いません。貨物やその他の関連物の管理は各出展者で行い、輸送・展示商談会開催中を通じて必要な保険を付保してください。

(4) 展示物の返送

展示商談会終了後、出展物を本国に返送する場合、10月28日（土）16:00 から 19:00 までの間、会場内に臨時の運送コーナーを設置します。輸送費用は出展者負担となります。その際の支払いは現金（日本円）となります。以下の方が対象となります。

- ① 本国から富山まで国際宅配便を利用し出展物を持ち込んだ方
 - ② 本国からハンドキャリーでサンプル品等を会場に持ち込んだ方
- 詳細は別途ご案内します。

なお、大型貨物の輸送に関しては、本国から会場まで輸送した輸送会社にご相談ください。また、出展物の廃棄及び展示商談会開催中の出品物の撤去は禁止します。

(5) 宅配便（出展物など宅配便にて配送される場合）

- ① 少量の貨物の場合、DHL、FEDEX、EMS 等の国際宅配便を利用して輸送することも可能です。
その場合、以下の要領によりお送りください。
宛先：〒930-0866 日本国富山県富山市高田 527 情報ビル 2 階
JETRO 富山貿易情報センター
到着日：10月20日（金）必着
- ② 送付された貨物は、10月25日（水）に事務局が各出展者の出展小間まで配送しますので、各出展者において10月25日（水）21:00までに展示準備を終えてください。
- ③ 商業用貨物（商品サンプル・カタログ等）は、日本で通関する際、課税対象になりますので、商業用貨物を発送される場合はインボイスに内容物（商品サンプル・カタログ等）と評価額を正確に記入してください。評価額が1万円以下の場合には課税されません。
- ④ 送料、通関ハンドリングチャージ等は発送人の負担ですので発送時に確認してください。
- ⑤ 貨物が通関されない場合、事務局は一切責任を負いません。

(6) 規制について

展示出品物（装飾資材、実演材料、配布物＜宣伝物、見本品、カタログ及び実演品による生産品＞等を含む。）は、展示会の開催趣旨、目的に沿った品目とします。

次に掲げる展示出品物は禁止又は制限します。

- ① 輸入禁止品目
- ② 日本国の関係法規で禁止する物
- ③ 特許権、意匠権、商標権などを侵害する物、あるいはその恐れがある物
- ④ 展示効果上の理由によらない同一展示出品物の多数出展
- ⑤ 公序良俗を害する物、又は害する恐れのある物
- ⑥ 上記に該当しない展示出品物で、主催者が不適切と判断した物

その他、展示出品物については、事前に日本国の関係法規等に照らし合わせ、出展に問題がないことを確認してください。規制品の展示、販売等により、日本の法律にて処罰を受けることになっても、事務局は一切の責任を負いません。

(7) 関税の取扱いについて

展示会場は、保税地区ではありません。各出展者において、ATA カルネを利用するなど必要な手続きを行ってください。

販売物品、消費物品（会場で配布するパンフレット等）については、必ず通関手続を行ってください。

8 電気

(1) 会場の基本照明

会場内の照明は、LED照明です。

(2) 電気供給方式

展示場への供給電源の種別は、展示電灯及び展示動力です。

| 供給区分 | 電流値 | 周波数 | 電圧 | 供給方式 |
|----------|--------|------|--------|---------|
| 小間の展示用電灯 | 全ての電流値 | 60Hz | AC100V | 交流単相2線式 |
| 小間の展示用動力 | 全ての電流値 | 60Hz | AC100V | 交流単相3線式 |
| 小間の展示用動力 | 全ての電流値 | 60Hz | AC200V | 交流三相3線式 |




(3) 電気使用申込







小間内でP9(3)のプランの使用可能電気容量を超える電気を使用する場合は、別途負担金が必要となりますので、海外出展者向けページから(様式7)「電気工事届出書」をダウンロードし、所定項目を記入のうえ、必ず2017年8月25日(金)までに届け出てください。また、小間装飾計画に伴う提出書類「電気工事設計図」(様式自由)も同様に2017年8月25日(金)までに届け出てください。期日までに届け出がない場合は、使用可能電気容量を超える電気の使用がないものとして小間までの電気配線、供給を行いませんので、あらかじめご了承ください。なお、照明器具からの給電は禁止します。

※申込書には、展示用電灯、展示動力用に分けて各々の電気設備容量及びメインスイッチの必要電流値を必ず明記してください。

●電気工事設計図の記入に関して

〈凡例〉

- ・単相(100V)メインスイッチ及び分電盤は  と記入してください。
- ・単相(200V)メインスイッチ及び分電盤は  と記入してください。
- ・三相(200V)メインスイッチ及び分電盤は  と記入してください。

〈記入例〉アーム式 75Wの場合 75W  と記入してください。以下の器具も同様です。
直列式  /アーム式  /ハロゲン 300W  /蛍光灯  /コンセント 

(4) 電気容量について

規定値(申込値)以上の電流使用による小間の電気設備や配線の焼損を防止するため、メインスイッチを小間電源の取り出し用として設置しますが、漏電事故を防止するため、過電流遮断機能を有する漏電遮断器とします。

- ・適正なメインスイッチ(漏電遮断器)の選定

メインスイッチは、電流によって作動するので、出展者は使用する照明器具、モーター等の電気容量と定格電流値を十分確認のうえ、適正な設定値を選定してください。設定値以上の電流が流れると、自動的に回路が遮断されます。いったん切れた場合は、その原因が、電灯、モーター等の負荷による場合、異常部分を取り除き再び作動させることができます。漏電事故についても同様の処置で作動させることができます。

(5) 電気設備使用料(負担金)

- ① 事務局は、出展者の申込電気容量に基づき、供給幹線を小間まで施工します。
- ② 事務局の施工範囲は、小間内分電盤までの一次幹線工事と、コンセントの取り付けまでとし、その他の小間内の工事は含みません。
- ③ 電気設備使用料には、電気料金も含まれます。(税込)
- ④ 設定値に基づく使用料は下記のとおりとします。(税込)

【100V 交流単相 2 線式】

| 電流制限器設定 電流値 (A) | 定格容量 参考値 (KW) | 負担額 |
|--------------------|------------------|----------------------|
| 15 | 1.5 まで | ¥11,880 (海外出展者無料) |
| 20 | 2.0 まで | ¥16,200 |
| 30 | 3.0 まで | ¥23,760 |

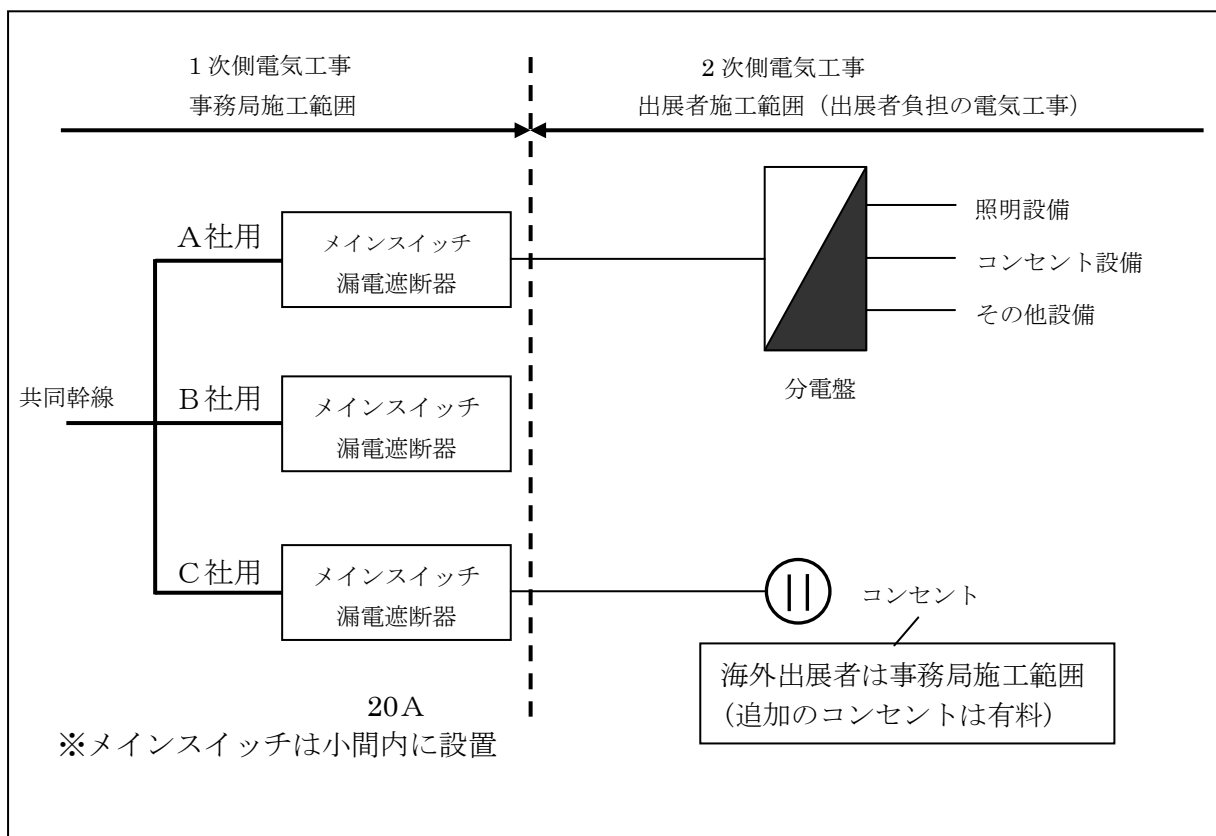
【100V 交流単相 3 線式・200V 交流三相 3 線式】

| 電流制限器設定 電流値 (A) | 100V 交流単相 3 線式 | | 200V 交流三相 3 線式 | |
|--------------------|------------------|---------|------------------|---------|
| | 定格容量 参考値 (KW) | 負担額 | 定格容量 参考値 (KW) | 負担額 |
| 20 | 4.0 まで | ¥45,360 | 4.5 まで | ¥45,360 |
| 30 | 6.0 まで | ¥51,840 | 6.3 まで | ¥51,840 |
| 50 | 10.0 まで | ¥57,240 | 12.0 まで | ¥57,240 |
| 60 | 12.0 まで | ¥69,120 | 13.4 まで | ¥69,120 |
| 75 | 15.0 まで | ¥74,520 | 15.7 まで | ¥74,520 |
| 100 | 20.0 まで | ¥81,000 | 23.2 まで | ¥81,000 |
| 125 | 25.0 まで | ¥86,400 | 30.0 まで | ¥86,400 |
| 150 | 30.0 まで | ¥91,800 | 37.5 まで | ¥91,800 |

これ以上はご相談ください。

(6) 小間内電気工事

- ① 事務局が設置したメインスイッチから先の小間内電気工事は、全て出展者で行ってください。その工事費は全て出展者の負担となります。
- ② 小間内電気工事は、P8 (5)-①でご案内した手続きを踏んで、承認を受けた小間電気工事施工者が行ってください。
- ③ 開催期間中は、開場時間(10:00~17:00)内の工事は原則認めません。



(7) 小間内電気工事申請と期限

出展者が行う小間内電気工事は、開催前日までに完了してください。

(8) 使用点検

電気事故の発生を予防するため、随時、設営会社が小間内電気設備と、その実演状況を点検いたします。点検により、不良状況が発見された場合、出展者に対して、直ちに是正するよう改善を指示しますので、小間内電気工事者等により指摘部分の工事を行ってください。完了するまで送電は停止します。

(9) 小間への電気供給

① 供給時間

原則 10月25日(水) 午後から各小間点検後順次通電する予定です。停止は、10月28日(土) 17:00を予定しています。

開催期間中は、原則 9:30~17:30 としますが、各小間においては、退場の際は、小間内設置のメインスイッチを必ずOFFにしてお帰りください。

② 搬入出時の臨時電力の供給

機械の組み立て調整、解体などで供給期間や供給時間外に必要なとされる場合は、事前に事務局へ届け出てください。可能な範囲で臨時電力の供給に努めます。ただし、

この場合は費用につきましては出展者に請求いたします。

- ③ 24 時間終日通電を必要とする場合は、事前に事務局へ届け出てください。この場合の費用につきましては出展者に請求いたします。

(10) 時差運転

電気供給上やむを得ない場合は、実演機械の時差運転をしていただく場合があります。

(11) 保護装置

電源異常及び事故による停電又は電圧降下等により実演出展物を損傷しても、事務局はその責任を負いません。出展者は、各自の責任において、必要に応じて十分な保護装置を施してください。また、定電圧、定周波数でなければ実演できないような出展物においても、出展者は各自の責任において、必要に応じて十分な保護装置を施してください。

(12) 電気工事施工上の注意

① 電気工事士免状

電気工事施工者は、公的機関の指定業者であることが必要です。電気工事作業者は、作業中常に電気工事法に基づく免状を携帯してください。無免許若しくは携帯せずに従事している場合は作業を中止していただきます。

② あんどん方式

装飾用に蛍光灯、白熱灯等の照明器具をあんどん方式（内照式）にて使用する場合、特に、火災予防を考慮した構造とした不燃材料を使用してください。

③ 電気工事に当たっては、人体、財物の損傷、火災その他の事故予防について万全の注意を払ってください。特に、感電事故に注意してください。

④ 電灯、抵抗器、その他熱を発生する器具は、可燃物を加熱する恐れのない場所に設けてください。

⑤ 電灯の口金、受け口等の充電部の露出、通路の定位置へのスポットライトの設置等は、大変危険ですから設営会社と十分な打ち合わせと出展者の監督をお願いします。

⑥ 配線が、出展物や装飾等の下敷きにならないよう施工してください。

⑦ 展示装飾用としての高圧水銀灯、ネオンは使用禁止します。

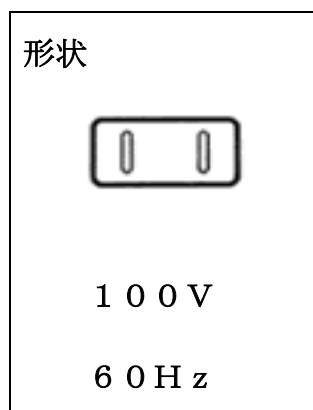
⑧ 小間内メインスイッチから展示物、装飾機器への電気配線には、圧着端子やコンセントを使用し、裸線の直接接続は禁止です。途中延長もテーピングは禁止します。

⑨ 破損している電気機器・器具は使用禁止です。

⑩ 変圧器の持ち込みは、事前に事務局に届け出てください。

(13) コンセント形状

基本小間には、右の図の電源コンセントを1箇所用意します。差し込み口は、2つあります。出展者が小間内で機材や電気製品を使用する場合は、必要に応じてこの形状・規格に合う変圧器や電源プラグを各自でご用意ください。



9 通信回線

(1) 電話について

開催期間中、テクノホールに出展者へのお問い合わせをいただいても、取り次ぎ又はお呼び出しはいたしませんのでご了承ください。海外から来場される方は日本国内で使用可能な携帯電話については、各自事前に手配ください。

(2) FAX回線について

テクノホール管理室には、代表FAXがありますが、出展者への取り次ぎ又はお呼び出しはいたしませんのでご了承ください。

(3) インターネット回線について

見本市の開催期間中、会場にWi-Fi設備を設置いたします。

10 給排水

(1) 給排水使用について

- ① 給排水口は、会場内の限られた場所(ピット内)にしかありませんので、小間の場所が限定されます。ご了承ください。
- ② 多量の給排水、水圧を必要とする場合、ご要望にお応えできない場合がありますので、申請時、設営会社に十分な確認をしてください。
- ③ 汚水をそのまま排水溝に流すことは禁止します。

(2) 給排水の工事

- ① 会場内に給排水口がありますが、他出展者小間内を配管することは禁止とします。
- ② 工事は、設営会社により、給排水口より配管工事をし、費用は全て出展者負担となります。

(3) 使用制限

自然災害や給水設備の故障等による給水制限が実施された場合、事務局は水の使用を制限することがあります。

(4) 供給期間

小間内への給排水は、10月25日(水) 13:00 から10月28日(土) 16:00 までを予定します。

(5) 保護装置

断水、水圧等の変化、事故により実演上の支障、出展物等の損傷の恐れがある場合は、出展者の責任において保護装置等を設置してください。事務局は一切の責任を負いません。

(6) 原状回復

排水等において、関係機関より、水質汚濁の指摘があった場合、出展者の責任において原状回復をしてください。事務局は一切の責任を負いません。

11 火気・危険物の取り扱い

(1) 火気・危険物について

テクノホール会場内は、火気の使用や危険物品(油類・ガス類・裸火等)を持ち込むことは、消防法に基づき原則禁止です。ただし、出展物の実演のためやむを得ないものに限り、消防署の承認を受け事務局承認のもとに使用することができます。

① 火気・危険物使用に伴う届出

自社小間内にて火気・危険物等を取り扱う出展者は、
(富山市指定様式)「例外規定適用申請書」

(<http://www.city.toyama.toyama.jp/shobokiyoku/yoboka/reigaikiteitekiyo.html>)をダウンロードして、所定項目を記入のうえ、必ず**2017年8月25日(金)**までに事務局へ提出してください。事務局から一括して所轄消防署に提出し審査を受けます。審査結果により認められた場合は使用可能となります。また、開催期間中所轄消防署による査察も予定されています。防火管理、危険防止策が不完全な場合は改善又は使用禁止が命じられます。

※追加・変更がある場合は、その都度届出書の再提出が必要です。

※油種や使用量によって様式が変わりますので、テクノホール若しくは所轄消防署にご確認ください。

■所轄消防署

消防機関 富山消防署 南部出張所 TEL: +81-76-429-5970

〒939-8182 富山市悪王寺 25-1

② 危険物の持ち込み(油類)

危険物の持ち込みは、出展物の実演等操作上やむを得ないものに限り、所轄消防署への届け出内容を審査のうえ承認されます。この場合でも、次の事項を厳守してください。

- ・危険物の持ち込み可能数量は、原則一日の実演使用量を限度とし、開場時間中の補給はできません。
- ・こぼれた油類は、ただちにふき取ってください。
- ・危険物の取り扱いは、熟練者があたり、小間内に必ず消火器を設置してください。

③ プロパン・その他圧縮ガスの使用

ガス(酸素・水素・窒素・炭酸ガス・アルゴンガス等)を使用する場合は、次の項目を厳守してください。

- ・ガス器具を使用する場合、ヒューズコック又はガス漏れ警報装置を設置してください。
- ・配管は、極力金属管とし、施工完了後気密試験を実施し小間内には、「火気厳禁」の表示を掲載してください。

④ 裸火の使用について

- ・炎の高さを含めて、周囲を不燃材料で防火上有効に遮断してください。
- ・小間には、適応する消火器を設置してください。
- ・火気責任者による監視を十分に行ってください。

(2) 潤滑油等油類の取り扱い

会場では処理処分する場所がありませんので、出展者の責任で処理してください。なお、どうしても出展者の責任で処理できない場合は、事務局に相談のうえ、その指示に従ってください。

12 会場の管理

(1) 人員の配置

会期の全日程を通して、各出展者は説明者を必ず1名は配置されるようお願いいたします。

(2) 保安警備と事故防止

- ① 出展者の小間内における物品の盗難、紛失、火災及び人的な災害などの事故発生に対しては、事務局では一切の責任を負いませんので、出展者の責任において十分な自主的防止策を立ててください。特に、出展物の実演を行う場合は、見学者に対する危険防止措置をとってください。万が一の事故等に備え、保険をかけることをお勧めします。(保険会社の選定・申込につきましては、出展者において直接お願いします)
- ② 万が一事故が発生した場合は、ただちに事務局へ報告してください。
- ③ 小間の出入り口付近、会場の非常口及び非常通路には出展物等の準備品や空箱など障害物となるものを置かないでください。
- ④ 事務局では、随時会場内を巡視し一般的な警備に当たり、異常発見時には、出展者に対し是正を求める場合があります。

(3) 出展者証

搬入出及び会期中の円滑な運営ため出展者は、海外出展者向けページから、**(様式9)「ポスター・案内状・出展者証必要枚数申請書」**をダウンロードし、所定項目を記入のうえ2017年8月25日(金)までにお申し込みください。

※出展者証は出展者受付にて配布いたします。

- ① 出展者証は全参加者人数分を申請してください。
- ② 開催時間前の入場や、開催期間中は胸に掲げるなど見えるところに着用ください。
- ③ 出展者証は、開催期間中受付でも配布いたします。

(4) 時間外作業について

やむを得ず所定時間内に展示物の調整が終わらない等、通電、閉場時間を延長せざるを得ない場合は、事前に事務局へ届け出て、許可を得てください。この場合、発生する費用は全て出展者の負担となります。

(5) 写真・ビデオ撮影

会場内では出展者又は事務局の承認を得ない撮影は禁止です。なお、事務局が記録用として撮影する場合、あるいは報道機関などが身分を明確にして撮影申請する場合はできるだけご協力ください。

(6) 開催期間等の変更及び開催中止

- ① 事務局は、天災その他不可抗力により展示会の開催を中止することがあります。
- ② 事務局は、開催期間及び開場時間をやむを得ない事情により変更する場合があります。
- ③ 上記により生じた損害は補償しません。

(7) 喫煙場所について

会場建屋内はすべて禁煙です。また、屋外での喫煙については吸い殻のポイ捨て、放置は厳禁です。指定の喫煙場所をご利用ください。

(8) 出展物の実演

出展者は、その小間内又は指定した場所において出展物の実演をすることができます。ただし、実演は安全であるとともに他に迷惑をおよぼさないことを要し、実演によって生じた人体・器物の損傷、火災又は危険防止については、出展者にすべての責任を負っていただきます。

- ① 実演に際し、近隣の出展者から苦情が出た場合、事務局からの指示により、実演の制限や中止を求める場合があります。
- ② 実演により発生する切り粉、ダライコ、切削油等廃棄物の処理は、出展者の責任で処理してください。どうしても困難な場合は、事務局に相談のうえ、その指示に従ってください。

(9) 物品の配布・販売について

出展物の販売や資料・カタログ・サンプル品の無料配布は可能です。出展物の販売を希望する出展者は、海外出展者向けページから、(様式8)「出展者による販売品の申請書」をダウンロードし、所定項目を記入のうえ、必ず2017年8月25日(金)までに提出してください。ただし、下記条件によります。

- ① 販売品は、事前に事務局へ届け出てください。
- ② 配布・販売は、手持ちで運搬できる範囲のものに限ります。
- ③ 配布・販売は、各自の小間内にて行ってください。
- ④ 配布・販売することで展示品が期間中に無くなることは禁止とします。
- ⑤ 周辺の小間や通路が著しく混乱する場合は、事務局から時間制限や中止を求める場合があります。
- ⑥ 海外からの出展者におかれては、販売品が日本での規制・手続きに問題がないことを事前に出展者の責任でご確認ください。規制品の販売等により、日本の法律にて処罰を受けることになっても、事務局は一切の責任をとりません。また、配布・販売を予定している物品は税関での輸入申告を徹底してください。

13 レンタル備品

事務局では出展者の便宜を図るため、レンタル備品を準備しました。希望される出展者は、海外出展者向けページから、(様式 5)「レンタル備品申込書」をダウンロードし、所定項目に英語又は日本語で記入のうえ、2017年8月25日(金)までにお申し込みください。

- ① 表示価格はすべて消費税込で、搬入出・期間中のレンタル料を含みます。
- ② すべてのレンタル品は、開催日前日中に指定された小間までの搬入となります。時間指定につきましては、小間の製作順番の関係上確約はできませんのでご容赦ください。
- ③ 『レンタル備品のご案内』ページ(P27)の「21 映像機器」、「22 冷蔵庫」「23 コーヒーメーカー」は、コンセント口数、電気容量にご注意ください。
- ④ その他必要な備品は、事務局又は設営会社へご連絡をお願いします。

■設営会社

株式会社宝来社(日本語)

担当:営業企画部 部長 井上 紳一郎

TEL: +81-76-429-1900 FAX: +81-76-429-6151

携帯: +81-80-1956-7428

E-mail: inoue@horaisha.co.jp

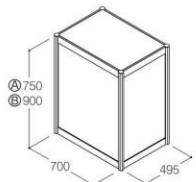
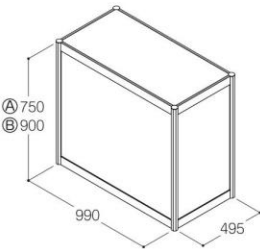
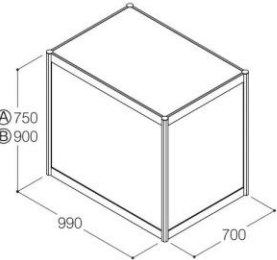
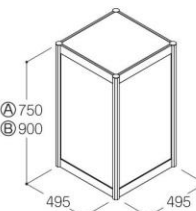
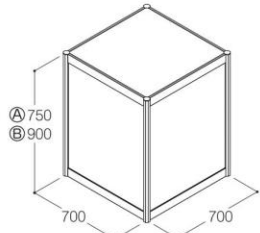
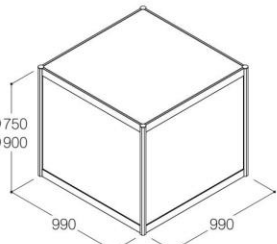
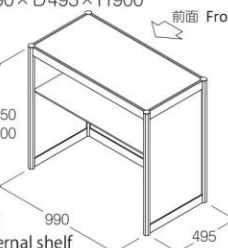


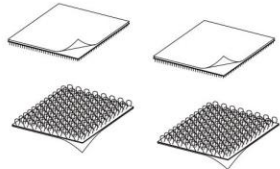


- ⑤ レンタル備品の支払いは、原則として10月25日(水)に設営会社の担当者に現金(日本円)でお支払いください。

レンタル備品のご案内 Guidance of Rental Fixtures

□価格はすべて消費税込みとなります。開催期間中のレンタル料、搬入・搬出費を含みます。
 All indicated prices are consumption tax included prices and also include the rental charge in carrying-in, carrying-out & session periods.
 □記載備品以外のものにも可能な限り対応いたします。
 We can correspond to exhibitor's needs on top of the indicated fixtures, if they are available.

(Size : mm)

■ システムオプション備品 System Optional Fixture

| | | |
|--|---|---|
| <p>1 展示台 Exhibition Table</p> <p>Ⓐ W700×D495×H750 Ⓑ W700×D495×H900</p>  <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥6,480</p> | <p>2 展示台 Exhibition Table</p> <p>Ⓐ W990×D495×H750 Ⓑ W990×D495×H900</p>  <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥8,640</p> | <p>3 展示台 Exhibition Table</p> <p>Ⓐ W990×D700×H750 Ⓑ W990×D700×H900</p>  <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥9,720</p> |
| <p>4 展示台 Exhibition Table</p> <p>Ⓐ W495×D495×H750 Ⓑ W495×D495×H900</p>  <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥5,400</p> | <p>5 展示台 Exhibition Table</p> <p>Ⓐ W700×D700×H750 Ⓑ W700×D700×H900</p>  <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥7,560</p> | <p>6 展示台 Exhibition Table</p> <p>Ⓐ W990×D990×H750 Ⓑ W990×D990×H900</p>  <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥8,640</p> |
| <p>7 受付カウンター Reception Counter</p> <p>Ⓐ W990×D495×H750 Ⓑ W990×D495×H900</p>  <p>※中棚付 With internal shelf</p> <p>Each Ⓐ,Ⓑとも ¥9,720</p> | <p>8 パネル取付備品 / チェーンフック Panel mounting fixture: Chain Hook</p> <p>(2本1組) 長さ≒1m ※吊位置調整可能 (1set = 2pcs) Length Mounting position adjustable</p>  <p>¥324</p> | <p>9 パネル取付備品 / ワイヤセット Panel mounting fixture: Hanging Wire Set</p> <p>(2本1組) ※吊位置調整可能 (1set = 2pcs) Mounting position adjustable</p>  <p>¥1,080</p> |
| <p>10 パネル取付備品 (ベルクロテープ) Panel mounting fixture: Velcro-Tape</p> <p>(2枚1組) ×2 ※裏面ノリ付 (1set = 2pcs) Paste on reverse side</p>  <p>¥324</p> | <p>11 テーブル (デコラ) Decola Long Table</p> <p>W1800×D450×H700</p>  <p>天板: 木目 Top plate : woodgrain</p> <p>¥864</p> | <p>12 展示テーブル (天板: 白布、サイドカラークロス) Exhibition Long Table (side color cloth attached)</p> <p>Ⓐ W1800×D600×H700 Ⓑ W1800×D900×H700</p>  <p>サイドカラークロス: 赤、紺、緑、オレンジ Side color cloth : Red, Deep blue, Green, Orange</p> <p>Ⓐ ¥4,320 Ⓑ ¥4,860</p> |

レンタル備品のご案内 Guidance of Rental Fixtures

(Size : mm)

| ■ 什器・備品 <small>Furnitures・Fixtures</small> | | |
|---|---|--|
| <p>13 カフェテーブル Rectangle Table</p> <p>W900×D500×H700</p>  <p>天板：グレー Top-board: Gray</p> <p>¥3,780</p> | <p>14 カフェテーブル (丸) Round Table</p> <p>Ⓐ φ600×H700 Ⓑ φ750×H700 Ⓒ φ900×H700</p>  <p>天板：シロ Top-board: White</p> <p>Each Ⓐ、Ⓑ、Ⓒとも ¥3,780</p> | <p>15 商談イス Business Talk Chair</p> <p>W507×D515×H749×S H425</p>  <p>¥1,620</p> |
| <p>16 カウンターチェア Counter Chair</p> <p>Ⓐ φ350×H650×S H450 Ⓑ φ350×H750×S H550 Ⓒ φ350×H900×S H700</p>  <p>Each Ⓐ、Ⓑ、Ⓒとも ¥3,240</p> | <p>17 パイプイス Pipe Chair</p> <p>W420×D460×H740×S H430</p>  <p>¥216</p> | <p>18 名刺受 Name Card Box</p>  <p>¥1,620</p> |
| <p>19 パネルスタンド Panel Stand</p> <p>□180×180</p> <p>1000~1700</p>  <p>※この商品にパネルは含まれておりません。 ※Panel not contained.</p> <p>¥1,620</p> | <p>20 カタログスタンド Floor Catalogue Holder</p> <p>カタログサイズ：A4タテ 1列12段 Size of Catalogue: A4 portrait</p>  <p>¥7,020</p> | <p>21 映像機器 Audio-Visual System</p> <p>①40インチ液晶TV 40-inch Liquid crystal television ②50インチ液晶TV 50-inch Liquid crystal television</p>  <p>※その他のサイズをご要望の場合は ご相談ください。 Any other size required, please consult with secretariat</p> <p>① ¥32,400 ② ¥48,600 B・D・DVD Player ¥10,800</p> |
| <p>22 冷蔵庫 Refrigerator</p> <p>W445×D485×H802 (70L) 100V60W</p>  <p>¥10,800</p> | <p>23 コーヒーメーカー Coffee Maker</p> <p>W235×D400×H500 消費電力：1200W(メインヒーター) Power Consumption: 1200W(Main Heater) 100W(ウォーマー2ヶ所) 100W (Warmer 2 place)</p>  <p>※カップ・コーヒーは別途 Cups & coffee beans supplied separately at your cost</p> <p>¥16,200</p> | <p>24 貸鉢 Planter</p> <p>大鉢 Large size pot</p>  <p>¥3,780</p> |


レンタル備品のご案内

Guidance of Rental Fixtures

(Size : mm)

25 テーブルクロス Table Cloth

1枚 (2400×1370)
1 Sheet



シロ
White

¥1,296

26 パンチカーペット Punch Carpet

1小間分
1 Booth Size



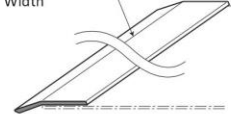
グレー Gray 青 Blue 紺 Deep-blue
緑 Green 赤 Red

L 大 (300mm×200mm)
S 小 (200mm×200mm)

大 L ¥10,800
小 S ¥7,560

27 カーペット縁押え (への字) Edge Holding of Carpet

幅=30mm
Width



グレー Gray 青 Blue 赤 Red
紺 Deep-blue 緑 Green

1小間 Booth

¥1,944

(Size : mm)

照明・蛍光灯・コンセント ※別途一次幹線工事費、電気使用料がかかります。
Spot-light, Fluorescent-light, Plug-Socket Primary-trunk-line construction costs and Electric usage fee need separately

28 スポットライトB Spot Light B

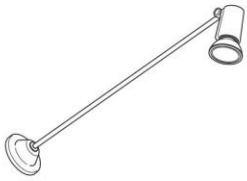
直付式 ハロゲン 75W
Direct mounting method Halogen bulb 75W



¥3,780

29 スポットライトC Spot Light C

アーム式 ハロゲン 75W
Arm method Halogen bulb 75W



¥3,780

30 スポットライトD Spot Light D


ハロゲン 300W
Halogen bulb 300W



¥5,400

31 蛍光灯 Fluorescent-light


40W



¥3,240

32 コンセント Plug-Socket

単組 100V 1.0kWまで
Single phase AC100V 1.0kW
差込み 2口
2-pin type



¥3,780

14 通訳手配

出展申込書の「5 サービス申込み」に通訳が必要と回答いただいた出展者には、見本市の会期中、事務局で通訳を手配します。原則として、2ブースに1名の通訳を配置します。来場者との商談にご利用ください。

15 プレゼンテーション

会場内にて、自社製品のPRなどのプレゼンテーションを行うことができます(入場無料)。開催場所は、西館・東館にそれぞれ一ヶ所あります。出展申込書にプレゼンテーションを希望する旨回答いただいた方には、詳細を追ってご連絡します。

(1) 日時、会場

① 日時

下記のうち30分間となります。

10月26日(木) 10:45~16:30

10月27日(金) 10:45~16:30

② 会場

西館特設ステージ

東館特設ステージ

(2) 事務局側で準備する設備

① 周囲は簡易遮蔽とします。

② スクリーン、プロジェクター、パソコン、プロジェクターとパソコンの接続ケーブル、ポインター、マイク設備、机、聴講者用イス(約40席)

(3) 実施者様でご準備いただくもの

① 配布用資料

② パワーポイントなどの電子データ(SDカード又はUSBメモリー)

③ パソコンからのBGMなど外部出力が必要な場合は、スピーカー、接続具などご持参願います。

④ 通訳は、各自、必要に応じてご準備ください。展示会場に常駐している通訳は、プレゼンテーションには利用できません。

(4) 料金

海外出展者は無料です。

16 ガイドブックへの掲載

出展者、来場者などに「出展者ガイドブック(B6サイズ)」を無償配布しますので、出展者は、必ず原稿の作成をお願いします。ウェブサイト内の海外出展者向けページから、(様式2)「ガイドブック掲載原稿」をダウンロードし、所定項目に記入のうえ2017年8月15日(火)までにメールにてご提出ください。

※ガイドブックへの掲載料は無料です。

17 ガイドブックへの広告掲載 ※日本語のみ

出展者、来場者など無償配布する「出展者ガイドブック」への広告掲載申請です。各出展者の紹介（B6 各 1 ページを予定）に加えて、自社製品の広告掲載を希望する場合は、事務局までお問い合わせください。

(1) 広告掲載料(税込)と原稿サイズ

| 申 込 内 容 | |
|----------|--------------------------|
| ①4色 1/1頁 | ¥43,200 横 100×縦 150 (mm) |
| ②4色 1/2頁 | ¥21,600 横 100×縦 75 (mm) |
| ③単色 1/1頁 | ¥21,600 横 100×縦 150 (mm) |
| ④単色 1/2頁 | ¥10,800 横 100×縦 75 (mm) |

(2) 掲載原稿提出について

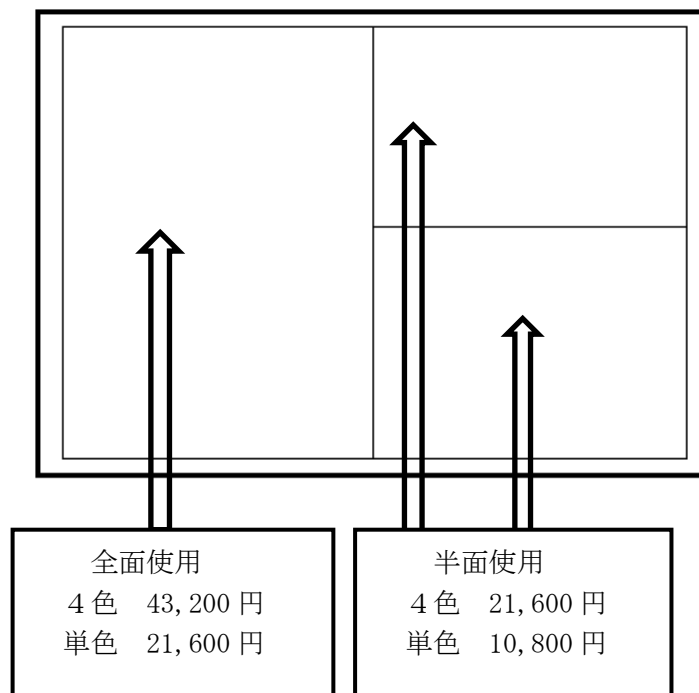
原稿は、完全版下で提出ください。(データ入稿)

(3) 申込方法

事務局にお問い合わせいただいた出展者に、(様式 3)「ガイドブックへの広告掲載申込書」を送付しますので、所定項目を記入のうえ 2017年8月15日(火)までにお申し込みください。

【掲載サンプル】

ガイドブック (サイズB6 (横 128mm×縦 182mm))



注) 広告は用紙サイズより一回り小さくなります。印刷領域の関係につきご承知ください。

18 広報・宣伝について

事務局では、本展示会の開催を広く知っていただき、より多くの方々に対して来場していただくために広報を行います。出展者のご協力を得ることにより、更なる相乗効果が期待できます。ぜひ出展者からお客様へのご来場案内をお願いします。

(1) 事務局の広報・宣伝活動

本展示会は、毎回テレビ・ラジオ・新聞等で取材報道されていますが、事務局では独自に次のような宣伝活動を予定しています。

- ① 主催者の構成団体企業会員へ、案内状(特別ご招待状)とポスターを送付します。
- ② 案内状とポスターは、北陸各県の他全国各地の関係団体に送付し、傘下の会員企業へ周知していただきます。
- ③ 地方紙・全国紙・業界紙に富山県庁記者クラブを通じて送付します。
- ④ 開催前にテレビ・ラジオによる案内を放送予定にしています。

(2) 報道関係者に対して

- ① 事務局では、開催期間中取材に来訪される報道関係者に見所情報等を提供します。
- ② 当日、会場で取材等があればご協力ください。

(3) 出展者ガイドブック

作成した「出展者ガイドブック」を会期中、来場者にお渡しします。また、出展者にも各1部会場にてお渡しします。

(4) インターネットの活用

インターネットを利用した情報発信サービスを実施いたします。公式ウェブサイトにて出展者紹介や様々な情報をお伝えします。

(5) ポスター・案内状

出展者がお客様に来場誘致のため案内状やポスターを必要とされる場合は、ウェブサイト内の海外出展者向けページから、**(様式 9)「ポスター・案内状・出展者証必要枚数申請書」**をダウンロードし、所定項目を記入のうえ**2017年8月25日(金)**までにお申し込みください。ただし、先着順となりますので一定数になり次第、配布は終了といたします。

19 食事・喫茶

出展者並びに来場者の昼食・休憩・商談・接待等のコーナーを屋外に設置いたします。下記販売所は全て当日現金(日本円)による販売となります。事前食券等はありませんのでご了承ください。

(1) 食事処

- ① 東館奥に飲食用テントを設置します。ラーメンや軽食など温かい食事を準備しております。
- ② 会場近くのレストラン等は『27 お役立ち情報』をご覧ください。

(2) 弁当の事前予約について

事前に弁当をお申込みいただきますと、各日11:30~12:30の間に東館エントランス奥で、弁当引換券と引き換えに弁当をお渡しします。詳しくは、**(様式 13)「弁当予約申**

請書」裏面の引き換え場所図をご参照ください。ブースまでの配達は受け付けておりません。

なお弁当引換券は、原則として10月25日(水)に事務局の担当者が現金(日本円)と引き換えに出展者証と併せて出展者受付でお渡しします。

希望される場合は、ウェブサイト内の海外出展者向けページから、(様式13)「弁当予約表」をダウンロードし、メニューを確認のうえ、2017年9月29日(金)日本時間12時までに申し込みください。出展者休憩所内に電子レンジコーナーを設置しますので、弁当を温めていただくことも可能です。

その他の温かい食事については、(1)の食事処をご利用ください。

20 主な行事

(1) 開会式

開催初日10月26日(木)10:00から西館ホワイエにて開会式を執り行います。出展者の方々多数のご参列をお願いいたします。

(2) 基調講演

開催初日10月26日(木)17:00から西館にて基調講演を開催します。

詳細は別途公式ウェブサイト等でご案内します。

※講演は日本語で行われます。同時通訳はございません。

(3) 海外投資環境セミナー(参加可能 ※事前申込が必要となります。)

10月27日(金)10:00~16:30にテクノホール1階商談室2、商談室4の2会場で、世界10カ国・地域から投資環境に関する講演があります(各1時間程度)。参加費は無料です。詳細は別途公式ウェブサイト等でご案内します。

(4) 県内企業視察会(参加可能 ※事前申込が必要となります。)

詳細については後日ご案内します。

(5) 全日本製造業コマ大戦とやま特別場所2017

開催日:10月28日(土)

日本全国でここ数年急速に拡大しているコマ大戦が「富山県ものづくり総合見本市2017」の会場内で開催されます。コマ大戦とは、日本全国の中小製造業が自社の誇りをかけて製作したコマを持ち寄り、相撲の土俵に見立てた直径250mmの円盤上で直径20mm以下のコマを1対1で対戦させる大会です。自社の持てる技術を全て注ぎ込んで製作した小さなコマで勝負します。

(※出場対象は富山の中小企業のみです。)

(6) 懇親会

開催初日の10月26日(木)ANAクラウンプラザホテル3F鳳の間にて18:30から懇親会を予定しています。

参加費:2,000円

※テクノホールから無料シャトルバスを運行します。

21 商談

(1) 事前商談マッチング

「富山県ものづくり総合見本市 2017」において、商談を希望する日本側出展企業がある場合、事前に商談予約を申し込むことができます。希望する場合は、ウェブサイト内の海外出展者向けページから、(様式 1)「事前商談予約エントリーシート」をダウンロードし、所定項目を記入のうえ、2017年8月25日(金)までに提出してください。

日本側出展企業の情報については、海外出展者向けページの日本側出展者ガイドブックからご確認いただけます(随時更新)。

なお、希望者多数の場合又は申込み企業の意向等により、希望企業とのマッチングができない場合もありますので、予めご承知おきください。

(2) 企業商談会

10月26日(木)～28日(土)の会期中、『21(1)事前商談マッチング』の内容を基に、会場内で商談いただきますが、1日目(10月26日(木))を企業商談会の日と設定し、重点的に商談をコーディネートする予定にしております。

(3) その他

取引先又は商談中等の日本企業で展示商談会への来場を希望する日本企業がある場合は、その企業に関する情報をお知らせください。事務局から日本企業に対し、展示商談会のパンフレット等で案内をするとともに、出展者ガイドブック等を送付します。

なお、希望する日本企業の展示商談会への来場を確約するものではありません。

22 出展者アンケート

会期中に商談内容、出展についてのアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

23 渡航者一覧表、滞在予定表の提出

会場に来られる出展者様の渡航・滞在情報、連絡先をウェブサイト内の海外出展者向けページから、(様式 11)「渡航者一覧表、滞在予定表」をダウンロードし、所定項目を記入のうえ、2017年8月25日(金)までに提出してください。

24 【中国対象】出展者の日本入国査証申請に係る書類発行について（出展協力機関向け）

中国の出展協力機関の取りまとめにより出展される企業・団体の責任者や担当者で、日本に入国するにあたり事前に短期商用等の査証を申請する方に対しては、主催者である日本国富山県より必要な書類（招へい理由書、滞在予定表、身元保証書）を発行することが可能です。必要な場合、出展協力機関は「23 渡航者一覧表、滞在予定表の提出」でご案内した、(様式 11)「渡航者一覧表、滞在予定表」の日本入国査証申請の欄に「要」と記入するとともに、(様式 12)「誓約書」を併せて提出願います。

※ 個別でお申込みの企業には身元保証書等が発行することはできませんので、ご了承ください。

※ 中国以外の出展者で日本入国査証申請が必要な方は、事務局にお問い合わせください。

(1) 提出書類

- ① (様式 11) 渡航者一覧表、滞在予定表（日本入国査証申請の欄に「要」と記入）
- ② (様式 12) 誓約書

(2) 提出期限：2017年8月25日（金）

(3) 注意事項

- ① 日本国富山県が身元保証書等が発行する場合、招へい人数は原則として1出展企業・団体あたり3名までとします。4名以上を希望する場合は、その理由を記載した書面により別途相談願います。この場合、書面をあらかじめEメール又はFAXで事務局まで送付ください。なお、渡航者は出展品の説明が可能な者にするよう各出展企業・団体に依頼してください。
- ② 日本滞在中は、「渡航者一覧表」に記載の全員が「滞在予定表」のとおりに行動するよう、各出展協力機関の代表者が責任を持ってください。過去には滞在予定表と異なる行動をした人がいたため、強制帰国していただいた場合もありますので注意願います。なお会期中に会場を離れる予定は認めません（最終日10月28日16:00まで）。
- ③ 各出展協力機関には、責任を持って出展企業・団体の選定等を行っていただいたところですが、日本国富山県による身元保証書等の発行事務を円滑に行うため、(様式 12)「誓約書」の提出についてご理解いただきますようお願いいたします。
- ④ 査証申請する際、事前に出展国の関係機関（外事弁公室等）の許可が必要な場合には必ず関係機関の許可を得た後、必要書類を主催者に提出してください。
- ⑤ その他、査証に関する詳細事項については、在中国日本国大使館/総領事館のウェブサイトをご確認ください。

【日本語】短期商用等査証（ビザ）の申請手続き及び提出書類

http://www.cn.emb-japan.go.jp/consular_j/visa_tankishoyo_j.htm

【中国語】赴日签证(短期商用等签证的申请手续及所需提交材料)

http://www.cn.emb-japan.go.jp/consular/visa_tankishoyo.htm

※招へい状は、原則として再発行しませんので、招へい人数、氏名、滞在予定表（宿泊ホテル等）に変更がないように注意してください。各出展企業・団体の渡航者が無事渡航できるようご協力願います。

25 無料シャトルバス

事務局では、海外出展者用の無料シャトルバスを次のとおり用意します。

(シャトルバス運行予定) ※変更の可能性もあります。

(ア) 2017年10月25日(水)

富山空港又はJ R 富山駅→見本市会場→J R 富山駅

(イ) 2017年10月26日(木)～27日(金)

J R 富山駅→見本市会場

見本市会場→J R 富山駅

※詳細なバス時間等は別途、ご案内します。

2017年10月28日(土)

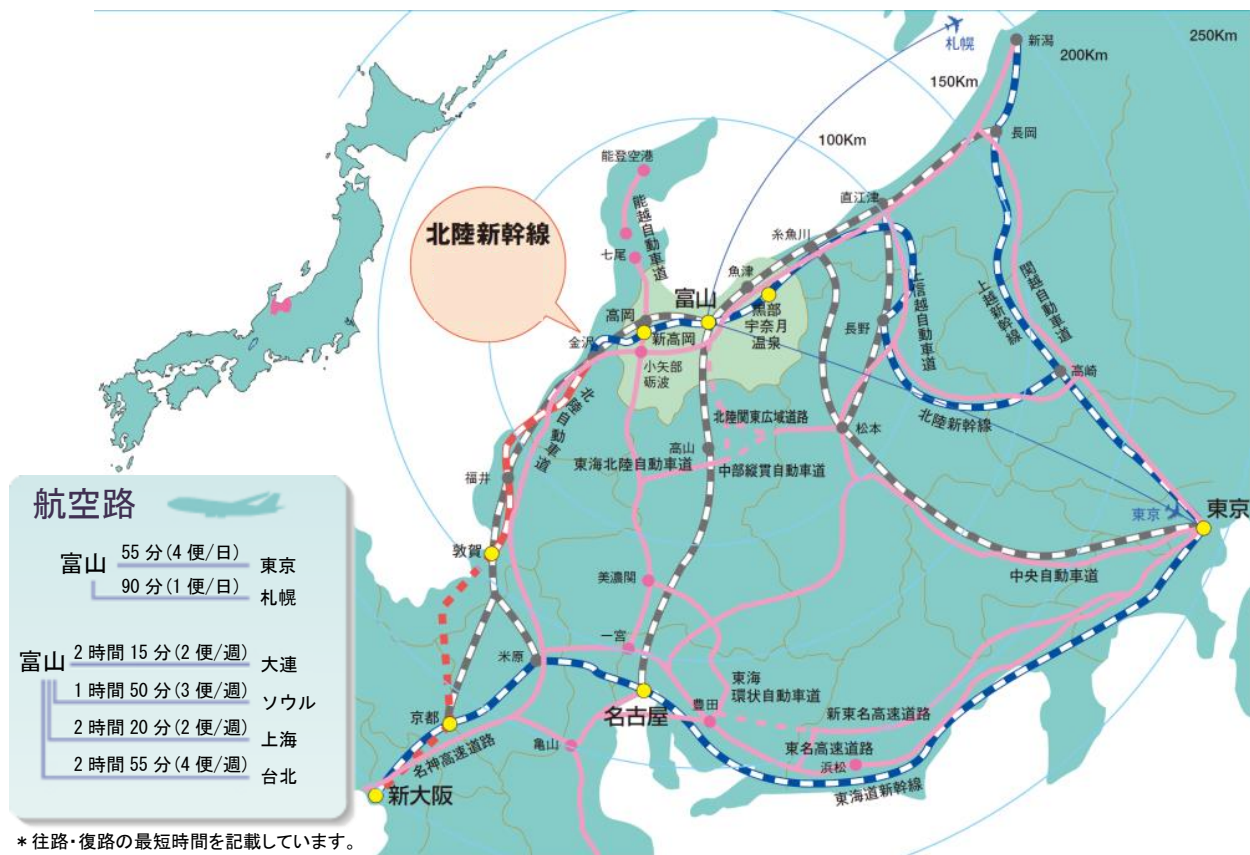
J R 富山駅→見本市会場→富山空港又はJ R 富山駅

注意事項

バスには、事務局スタッフが同乗する場合があります。その場合は、スタッフの指示にしたがってください。

26 富山へのアクセス

(1) 日本中部地域地図



(2) 日本国内各都市からのアクセス

(2017年7月現在)

| 出発都市 | 交通手段 | 所要時間 |
|------------|--|--------|
| 東京 | 【鉄道 (JR)】北陸新幹線 (東京ー富山) | 2時間8分 |
| | 【航空路 (ANA)】羽田空港ー富山空港、1日4便 | 55分 |
| | 【高速道路】関越自動車道「練馬 I.C」ー上信越自動車道ー北陸自動車道「富山 I.C」 | 4時間50分 |
| 大阪 | 【鉄道 (JR)】特急「サンダーバード」(大阪ー金沢)、北陸新幹線 (金沢ー富山) | 2時間59分 |
| | 【高速道路】名神高速自動車道「豊中 I.C」ー北陸自動車道「富山 I.C」 | 4時間15分 |
| 名古屋 | 【鉄道 (JR)】東海道新幹線「ひかり」(名古屋ー米原)、特急「しらさぎ」(米原ー金沢)、北陸新幹線 (金沢ー富山) | 2時間57分 |
| | 【鉄道 (JR)】特急「ひだ」(名古屋ー富山) | 3時間43分 |
| | 【高速道路】東海北陸自動車道「一宮 I.C」ー北陸自動車道「富山 I.C」 | 3時間 |
| 北海道 札幌市 | 【航空路 (ANA)】新千歳空港ー富山空港、1日1便 | 90分 |

| | | |
|--------------------|--|---------|
| 新潟県 新潟市 | 【高速バス】新潟駅前－富山駅前、1日2往復 | 約3時間50分 |
| | 【高速道路】磐越自動車道「新潟中央 I. C」－北陸自動車道「富山 I. C」 | 約2時間40分 |
| 石川県 金沢市 | 【鉄道 (JR)】北陸新幹線 (金沢－富山) | 22分 |
| | 【高速道路】北陸自動車道「金沢東 I. C」－北陸自動車道「富山 I. C」 | 約35分 |
| 石川県 小松市 (空港) | 【バス・鉄道 (JR)】小松空港－金沢駅 (連絡バス (約40分))、北陸新幹線 (金沢－富山) | 約1時間10分 |
| 福井県 福井市 | 【鉄道 (JR)】特急「サンダーバード」or「しらさぎ」 (福井－金沢)、北陸新幹線 (金沢－富山) | 約1時間10分 |
| | 【高速道路】北陸自動車道「福井 I. C」－北陸自動車道「富山 I. C」 | 約1時間30分 |
| 長野県 長野市 | 【鉄道 (JR)】北陸新幹線 (長野－富山) | 46分 |
| | 【高速道路】上信越自動車道「長野 I. C」－北陸自動車道「富山 I. C」 | 約2時間30分 |

27 お役立ち情報

会期中あるいは会期前にご活用いただける参考情報です。

(ご利用に当たっての注意)

- ・ご紹介する会社・飲食店は、事務局で公認したものではございません。各出展者様の責任においてご利用ください。
- ・外国語を話せるスタッフの有無については確認しておりません。
- ・クレジットカードで支払い可能かについても確認しておりません。現金（日本円）を準備のうえ、ご利用ください。

(1) 旅行会社

- ① ニュージャパントラベル <http://www.njt.jp/>
- ② 近畿日本ツーリスト <http://www.knt.co.jp/>
- ③ 名鉄観光 <http://www.mwt.co.jp/>
- ④ 日本旅行 <http://www.nta.co.jp/>
- ⑤ HIS 北陸 <http://www.his-j.com/ngo/hokuriku.html>

(2) 装飾会社

- ① 株式会社宝来社 営業企画部長 井上 紳一郎
TEL : +81-76-429-1900 FAX : +81-76-429-6151
携帯 : +81-80-1956-7428 E-mail : inoue@horaisha.co.jp
- ② 株式会社スカイインテック
TEL : +81-76-431-8366
- ③ レントオール富山
TEL : +81-76-436-1600 FAX : +81-76-434-1411

(3) 飲食店

- ① 会場周辺の飲食店
 - ・富山空港内レストラン
http://www.toyama-airport.co.jp/category/shop_all/gourmet
 - 【イタリアン】エアポートキッチン
 - 【寿司】廻転とやま鮨
 - 【ラーメン】麺家いろは
 - 【喫茶・ケーキ】Wing
 - ・会場から車で10分以内
 - 【焼肉・寿司】すたみな太郎
http://edo-ichi.jp/stamina/shop_search/1033.html
 - 【寿司】源・ます寿司ミュージアム「さくら亭」
<http://www.minamoto.co.jp/museum/part/sakura-tei>
 - 【とんかつ】かつ兵衛 空港通り店
<http://hanato-group.com/katsubei/detail.html>
- ② 配達弁当（温かいお弁当）
 - 【和食・中華】本家かまどや熊野店
<https://www.honkekamadoya.co.jp/search/shop.cgi?tid=1501160200>
 - 【洋食】ガスト空港通り店 <http://demaecan.com/shop/menu/1002636/>

(4) コンビニエンスストア

ローソン富山空港前店 徒歩6分



(5) タクシー会社

- ① 富山交通(株) 076-421-1122
- ② 富山地鉄タクシー(株) 0120-21-4200 (配車) 076-421-4200
- ③ 大和交通(株) 076-421-8181
- ④ 新富タクシー (新富自動車(株)) 076-421-2121
- ⑤ (有)北陸小型交通 (小型車のみ) 076-452-3780
- ⑥ 城南交通(株) 076-491-3738
- ⑦ (有)愛交通 076-420-2345

その他の富山県内タクシー会社については以下ウェブサイトをご参照ください。

富山県タクシー協会 <http://www.t-taxi.sakura.ne.jp/kaiin.html>

(6) バス会社

- ① 富山地方鉄道株式会社 富山地鉄グループ観光バスセンター
http://www.chitetsu.co.jp/?page_id=729 TEL : +81-76-431-3233
- ② 新富観光サービス株式会社 <http://www.enjoy-sks.co.jp/>
バスセンター TEL : +81-76-429-8448
- ③ 中部観光株式会社 <http://www.chubu-kanko.jp/bus/index.html>
TEL : +81-76-425-3011
- ④ オークスバス株式会社 <http://www.oarks.co.jp/business/bus.html>
富山営業所 TEL : +81-76-443-1555

その他の富山県内バス会社については以下ウェブサイトをご参照ください。

公益社団法人富山県バス協会 貸切バス <http://toyamabus.or.jp/charter/>

(7) 富山県観光案内

- ① 富山観光ナビ <http://www.info-toyama.com/>
(言語：日・英・簡・繁・韓・露・仏・タイ)
- ② TripAdvisor 富山県の旅行情報
http://www.tripadvisor.jp/Tourism-g298125-Toyama_Prefecture_Chubu-Vacations.html
- ③ 立山・黒部アルペンルート オフィシャルガイド
<http://www.alpen-route.com/index.php> (言語：日・英・簡・繁・韓・タイ)
- ④ 黒部峡谷トロッコ電車 <http://www.kurotetu.co.jp/>
(言語：日・英・簡・繁・韓)
- ⑤ 黒部・宇奈月温泉観光局 <http://www.kurobe-unazuki.jp/>
(言語：日・英・簡・繁・韓)
- ⑥ たかおか道しるべ <http://www.takaoka.or.jp/>
(言語：日・英・簡・繁・韓・ポルトガル)
- ⑦ 五箇山彩歳 <http://www.gokayama-info.jp/> (言語：日・英)
- ⑧ 旅々なんと <http://www.tabi-nanto.jp/> (言語：日・英)
- ⑨ TOYAMA NET <http://www.toyamashi-kankoukyoukai.jp/>
(言語：日・英・簡・繁・韓)

(8) 宿泊ホテルリスト

【日本語】 富山市内の主なホテル情報

<http://www.near21.jp/fair2017/info/2017hotels.pdf>

【English】 HOTEL INFORMATION in TOYAMA-SHI

http://www.near21.jp/fair2017/info/2017hotels_en.pdf

【简体字】 富山市内主要宾馆信息

http://www.near21.jp/fair2017/info/2017hotels_cn.pdf

【繁體字】 富山市内主要酒店信息

http://www.near21.jp/fair2017/info/2017hotels_tw.pdf

(9) その他

① 税関 <http://www.customs.go.jp/> (言語：日・英)

② 路面電車無料チケットの配布について (富山市観光政策課)

富山市内の対象ホテルに宿泊する外国人の方は、当日ホテルのフロントへの申し出で、富山市内の交通機関「ポートラム」と「セントラム」など市内路面電車に併せて2回乗車できる無料乗車券がもらえます。取扱いホテルは以下 URL をご参照ください。

二次交通利用促進事業 (路面電車半額・無料利用事業) (日本語)

http://www8.city.toyama.toyama.jp/kanko/album_detail.phtml?Record_ID=ee34515efafb05e62842ca77c883474&TGenre_ID=620

28 提出書類一覧・提出期限・お問い合わせ先

(1) 「富山県ものづくり総合見本市 2017」事務局（海外担当）（日本語、中国語、英語）

公益財団法人富山県新世紀産業機構 環日本海経済交流センター

〒930-0866 日本国富山県富山市高田 527 情報ビル 2F

TEL : +81-76-432-1321 FAX : +81-76-432-1326

E-mail : kan-nihon@tonio.or.jp

| 提出書類 | | 提出期限 |
|---------|-----------------------|---------------|
| 様式 1 | 事前商談予約エントリーシート | 2017年8月25日（金） |
| 様式 2 | ガイドブック掲載原稿 | 2017年8月15日（火） |
| 様式 3 | ガイドブックへの広告掲載申込書 | 2017年8月15日（火） |
| 富山市指定様式 | 例外規定適用申請書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 4 | 小間装飾届出書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 5 | レンタル備品申込書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 6 | 搬入出・荷役届出書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 7 | 電気工事届出書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式自由 | 電気工事設計図 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 8 | 出展者による販売品の申請書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 9 | ポスター・案内状・出展者証必要枚数申請書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 10 | 輸送・通関業務を委託した輸送業者届出書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 11 | (i) 渡航者一覧表、(ii) 滞在予定表 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 12 | 誓約書 | 2017年8月25日（金） |
| 様式 13 | 弁当予約表 | 2017年9月29日（金） |

(2) 設営会社

株式会社宝来社（日本語）

担当：営業企画部長 井上 紳一郎

TEL : +81-76-429-1900 FAX : +81-76-429-6151

携帯 : +81-80-1956-7428

E-mail : inoue@horaisha.co.jp

(3) 指定運送会社

日本通運株式会社 富山支店（日本語）

担当：営業課長 小泉 恒

TEL : +81-76-452-5500 FAX : +81-76-452-5521

携帯 : +81-90-3299-2478

E-mail : hi-koizumi@nittsu.co.jp

※搬入出・荷役に関してのお問い合わせは日本通運(株)へ、書類(様式6)は「富山県ものづくり総合見本市 2017」事務局（海外担当）まで送付ください。

29 注意事項

(1) 出展者受付について

会期前日（10月25日）、展示商談会場に到着後、搬入・展示を行う前に、会場内の出展者受付で必ず受付手続きを行ってください。受付時間は次のとおりです。

・出展者受付時間 10月25日（水）13:00～18:00

※出展協力機関がある場合は、その代表者1名がまとめて受付手続きを行ってください。

(2) 両替について

日本円を持っておられない方は、日本到着後に必ず空港で両替を行ってください。（日本到着後乗り継ぎをされる方は、成田空港、羽田空港等到着時に両替してください。富山空港では両替時間が限られており、取扱貨幣も限られています。）

（コンビニエンスストアやゆうちょ銀行（Japan Post Bank）の現金自動預払機（ATM）では、海外キャッシュサービスに対応したクレジットカードによるキャッシングは可能です。）

（参考）富山空港両替所

<http://www.toyama-airport.co.jp/wp/wp-content/uploads/ryougae.pdf>

なお、富山空港1階中央ロビー出入口付近に中国の「銀聯カード」と台湾の銀行17行のキャッシュカードに対応した現金自動預払機（ATM）が設置されています。

(3) デビットカードについて

銀聯カード等のデビットカードは小規模な店舗では利用できない場合がありますのでご注意ください。